

今後の大雪に関する対策 【平成30年2月豪雪】

福 井 県
平成30年10月

目 次

I. 平成30年豪雪の概況	1
II. 県・関係機関の対応	3
III. 今後の雪害に対する対応	4
1. 気象予報	4
2. 道路除雪	6
3. 公共交通機関	18
4. 燃料・物流	24
5. 救出・救助	28
6. 警察	31
7. 地域活動	33
8. 情報収集・広報	34
9. 医療・福祉	35
10. 産業（企業、農業）	36
11. 学校・公共施設	38
12. 財政支援	39

I. 平成30年豪雪の概況

- 本県では、平成30年2月4日からの強い冬型の気圧配置により、嶺北を中心に、5日から13日にかけて大雪となった。福井市では「56年豪雪」以来37年ぶりの記録的な積雪（最大積雪深147cm）となり、越前市武生や大野市九頭竜で観測史上最多の積雪を観測した。

大陸の山脈で二手に分かれた寒気が嶺北地方付近の日本海上で合流して発達した雪雲が県内に流れ込み、さらに、日本列島周辺の気圧配置が大きく変化せず、寒気の合流が長期化したため、福井市の市街地などで記録的な降雪量となった。

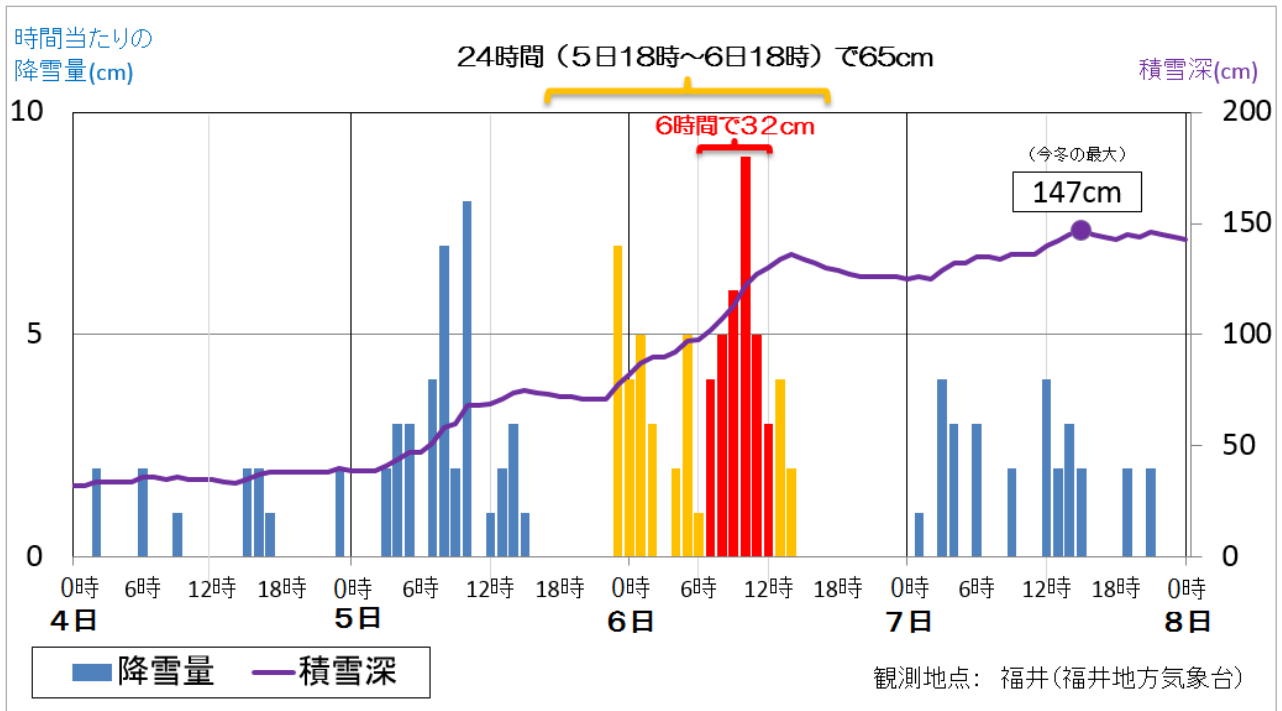
福井（福井地方气象台）：2月5日18時からの24時間で65cm
2月6日07時からの06時間で32cm

- この大雪により、6日から9日にかけて、北陸自動車道や中部縦貫自動車道が通行止めとなり、国道8号では最大で約1,500台の車両が長期間に渡り滞留した。また、JR、福井鉄道、えちぜん鉄道、路線バスが運休し、灯油やガソリンなど生活物資の一時的な不足、学校の休校、企業の休業など、県民生活に影響を与えた。
- 県民生活に大きな影響を与えた雪害として、過去には「38豪雪」、「56豪雪」の他、平成18年、23年、27年などの例がある。これまでも、越前市～敦賀市間における北陸自動車道や国道8号の通行止め、JR北陸本線が運休したことから、除雪機械の増強や関係機関の連携強化など、雪害への対応を強化してきた。
- 一方、37年前の56豪雪時と比較して、自家用車の増加による道路交通への依存の高まり、大型スーパーやコンビニ中心の物流、郊外化の進展などの時代背景や高齢化に伴い、雪の影響を受けやすく、社会的な混乱が生じた。

【参考】昭和56年と現在の社会情勢の比較

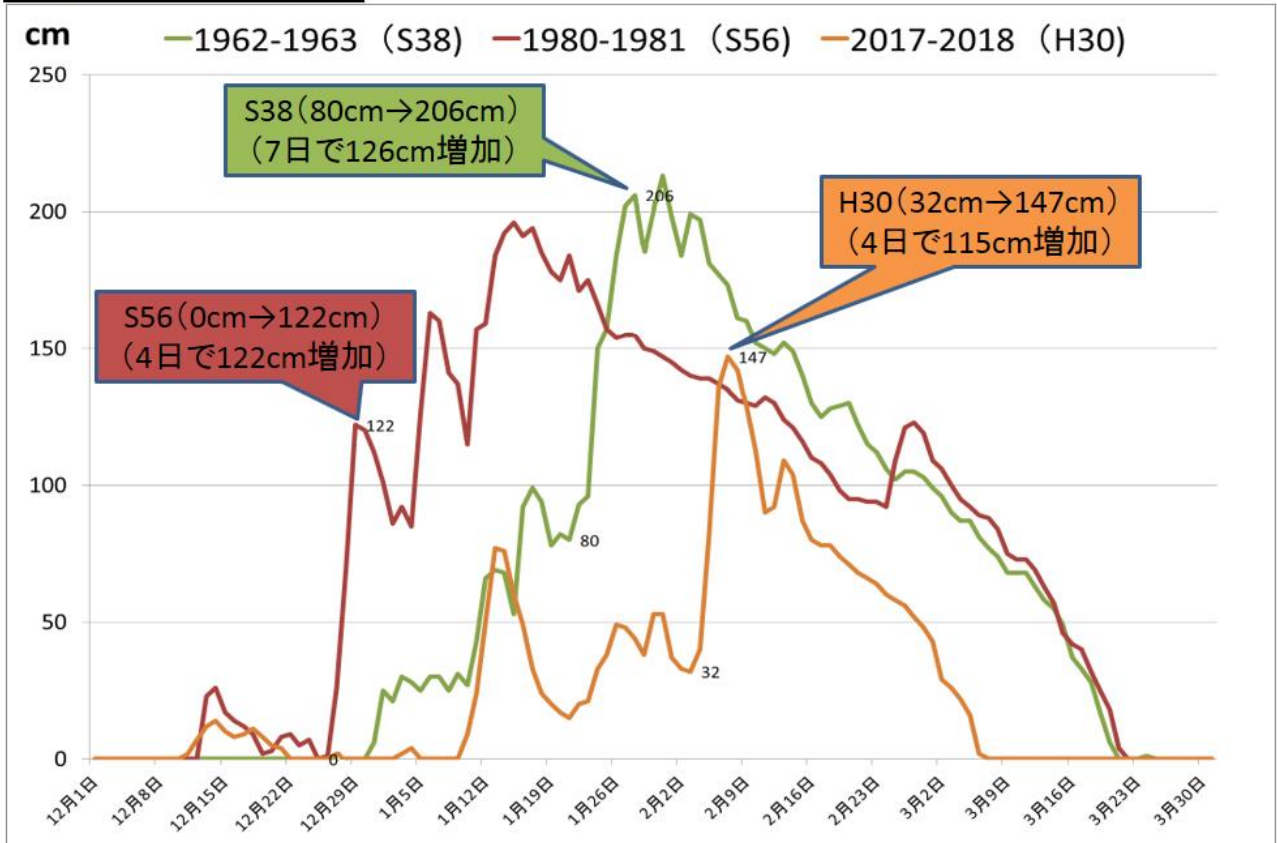
項目	昭和56年 ※国勢調査データは昭和55年	現在
自動車保有台数 (自動車保有車両数：国交省)	321,856台	663,615台 (平成29年、約2倍)
うち自家用乗用車数	187,240台	507,006台 (平成29年、約2.7倍)
小売事業所数 (商業統計：経産省)	14,069事業所	6,501事業所 (平成26年、約1/2倍)
うち百貨店・総合スーパー	9事業所	16事業所 (平成26年、約2倍)
うち各種食料品小売業 (小規模スーパー、八百屋等)	784事業所	196事業所 (平成26年、約1/4倍)
うちコンビニエンスストア	0事業所	233事業所 (平成26年、皆増)
うちガソリンスタンド	451事業所	232事業所 (平成26年、約1/2倍)

【参考】 2月4日から8日にかけての降雪量と積雪深



昭和38年豪雪、昭和56年豪雪と平成30年豪雪との比較 (福井地方気象台作成)

S38、S56、H30の積雪深



観測地点：福井 (福井地方気象台)

II. 県・関係機関の対応

- ・ 2月4日から7日にかけて大雪となるおそれがあったことから、県では2日から6日朝にかけて、数回にわたり雪害対策に係る会議を開き、事前対策の強化や県民への注意喚起を行った。
- ・ 6日朝に福井市の積雪深が1mを超え、さらに降雪が見込まれたことから、県では速やかに災害対策本部を設置した。
- ・ 5日深夜からの北陸自動車道の通行止めの発生に伴い、車両が流入したことにより、6日未明から、国道8号において車両の滞留が発生した。ドライバー等の安全を確保するため陸上自衛隊に災害派遣要請を行い、沿線市（あわら市、坂井市）とも連携して、スタック車両の早期救出、水や食料の配布、救護所の設置などを行った。
- ・ J Rや地域鉄道の運休、生活道路の除雪の遅れ等の課題に対応するため、知事から政府や交通事業者の責任者に直接電話し、迅速な対応を行った。
 - 2/6 知事からJ R西日本、NEXCO中日本の社長にJ R、高速道路の早期復旧を要請。
 - 2/7 菅官房長官に政府全体の支援を要請。
 - 2/8 世耕経済産業大臣に燃料の優先供給を要請し、県外からの緊急輸送により供給量を確保。
- ・ また、異例の措置ではあるが、県災害対策本部会議に福井河川国道事務所、中日本高速道路などの道路管理者、鉄道・バス事業者、石油供給者、電気事業者など関係機関の責任者にも出席を求め、具体的な対応を協議した。
- ・ 市町が行う高齢者宅での雪下ろしなどを支援するため、福井市など9市町に災害救助法を適用した。生活道路の除雪については、支援が必要な路線への除雪機械の割り振り、国や長野県への支援要請などにより、早期の除雪を行った。
- ・ 県の災害対策本部会議を報道機関に公開して情報発信を行うとともに、不要不急の自動車利用を控えることや、企業の操業への配慮など、一致協力して対策を取るよう県民に呼びかけた。
- ・ 自衛隊、警察、消防など実動部隊は、住民の安全を確保するため、以下の活動を行った。
 - 自衛隊 … 滞留車両の救出、鉄道の駅構内・線路内の除雪、排雪場の開設。
 - 警 察 … 交通規制、スタック車両の救出支援、燃料輸送車の先導。
 - 消 防 … 救急人員を増員しての迅速な救急活動を実施。

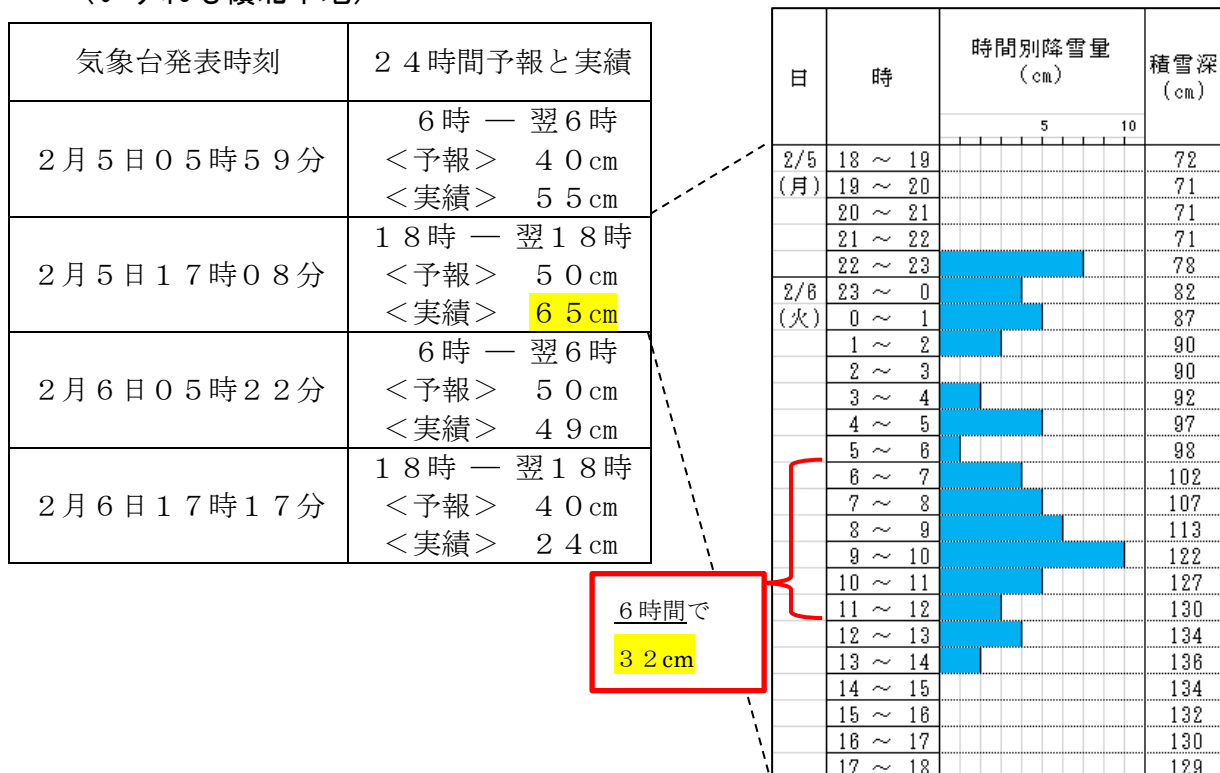
Ⅲ. 今後の雪害に対する対応

1. 気象予報

・迅速、的確な初動対応を行うためには、正確できめ細やかな気象予報が提供される必要がある。

- ・気象台は、朝6時からの24時間および夜18時からの12、24時間の降雪量予報（府県気象情報）を県に提供していた。
- ・このうち、2月5日18時から6日18時までの24時間予報は、嶺北平地で50cmだったが、実績では65cmと予報以上の降雪があり、特に、6日6時から12時までの6時間で32cmと、集中的な降雪を記録した。
- ・しかし、気象台においては、6時間単位等の短期的な予報や、県境など地域ごとの詳細な気象情報を提供しておらず、除雪をはじめとする雪害対策に影響が出た。

【参考】2月5日から6日にかけての福井地方気象台の予報と積雪の実績
(いずれも嶺北平地)



観測地点：福井（福井地方気象台）

○対応案

- ・日中の降雪のピークを把握するため、予報の単位を細分化。
- ・国道8号のスタック発生箇所付近には、積雪観測計が設置されておらず、降雪・積雪などの気象状況を把握することができなかったことから、国土交通省、NEXCO、県の積雪観測計のデータを気象台に送り、気象台と県の観測データを共有するなど、気象観測体制を強化。

(気象庁に要請)

- ・発表する気象情報の地域を細分化し、現在の12時間、24時間予報に加え、6時間などの短時間予報、48時間などの長時間予報を追加。
- ・嶺北北部の観測体制を強化するため、国道8号の福井・石川県境付近などの交通要所に観測地点を新設。
- ・坂井市春江に積雪深計を増設。
- ・既設の観測所に、気温、風向風速、積雪深計などの観測項目を追加。

2. 道路除雪

- ・北陸自動車道は、道路ネットワークの大動脈であり、高速道路会社は最大限の除雪に努め、通行止めを回避することが重要である。
- ・国道8号および中部縦貫自動車道は、北陸自動車道とともに重要な道路であることから、国土交通省は通行止めや大規模な車両滞留を可能な限り回避することが重要である。

○ 北陸自動車道、国道8号、中部縦貫自動車道の規制図



(1) 北陸自動車道

2月5日	23時40分	通行止め開始 (武生 IC～砺波 IC (上下線))
2月6日	3時30分	通行止め開始 (敦賀 IC～武生 IC (敦賀方面))
	6時00分	通行再開 (敦賀 IC～今庄 IC (敦賀方面))
	12時30分	通行再開 (今庄 IC～鯖江 IC (敦賀方面)) (武生 IC～鯖江 IC (金沢方面))
2月7日	2時40分	通行再開 (丸岡 IC～加賀 IC (敦賀方面)) 無料措置
	3時10分	通行再開 (丸岡 IC～加賀 IC (金沢方面)) 無料措置
	6時30分	通行再開 (丸岡 IC～鯖江 IC (上下線)) 無料措置 (※無料措置は全区間 2月9日 5時終了) (通行止め 最大約31時間)

- ・大量の滞留車両の発生や長時間の通行止めが生じる影響を回避するため、6日に知事からNEXCO中日本社長に対し再発防止に向けて除雪体制の強化を求めた。
- ・11日からは、大雪による通行止めは行われなかった。
- ・その後、近畿地方整備局や北陸地方整備局等が「国道8号冬期道路交通確保対策会議」において国道8号等における大雪対策の具体的な取組みについて検討。

○対応案

NEXCO中日本による北陸自動車道の冬期交通確保対策

(8月6日開催 国道8号冬期道路交通確保対策会議資料)

(集中除雪時間の最小化)

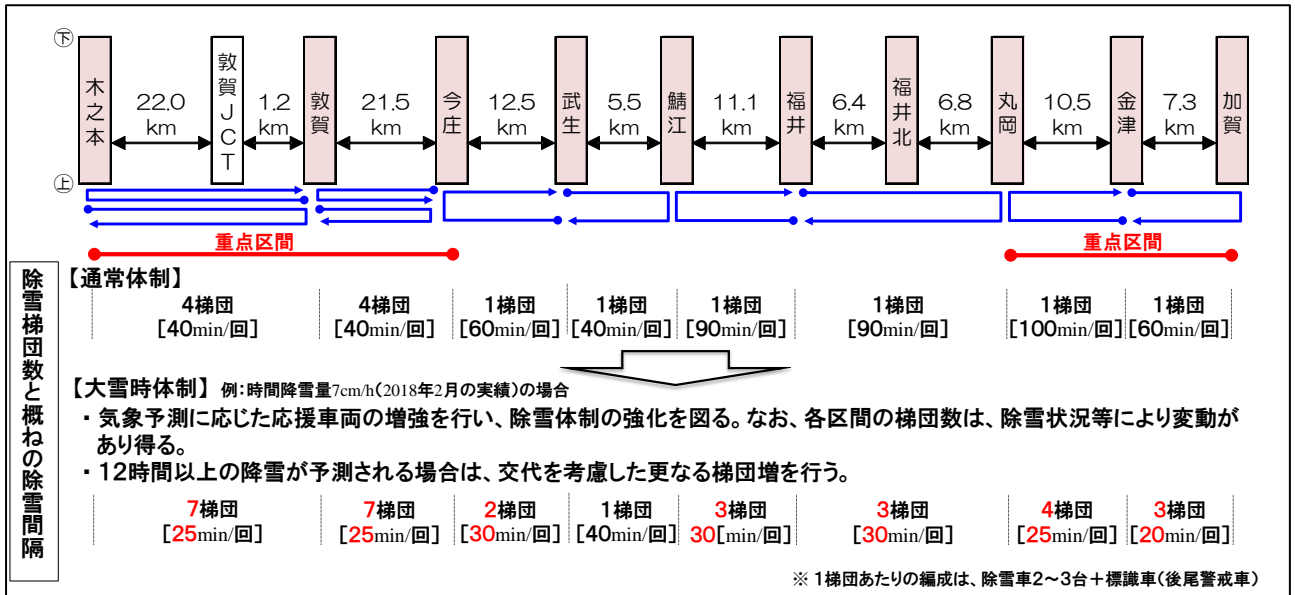
- ・高速道路は最大限の除雪に努め、通行止めを回避する。ただし、集中的な大雪が見込まれる場合には通行規制により集中的な除雪作業を実施し、通行止めの最小化を図る。
- ・過去に自力走行不能事象が発生した区間、縦断勾配、気象急変区間を重点区間とし、交通確保対策を強化。
- ・管外(東名、名神等)や他道路会社などからの広域的な応援体制を構築し、除雪体制を強化。
(木之本IC～加賀IC区間：通常14梯団→今回の大雪レベルで30梯団) **資料1**
- ・大型車のチェーン携行率を高めるための広報や関係団体への啓発活動を強化。

(通行止め要因のリスクの軽減)

- ・融雪装置を7箇所(5箇所→12箇所)増設し、除雪作業を効率化。
- ・監視カメラを14台増設(99台→113台)し、自力走行不能事象を早期発見。
- ・救援車両の事前配備を2台増備(10台→12台)し、自力走行不能車両等を早期排除。
- ・北陸自動車道や国道8号への交通の集中を回避するため、多様な媒体や報道を利用して事前に広域迂回の呼びかけを実施。

資料 1 北陸自動車道 除雪機械の増強内容

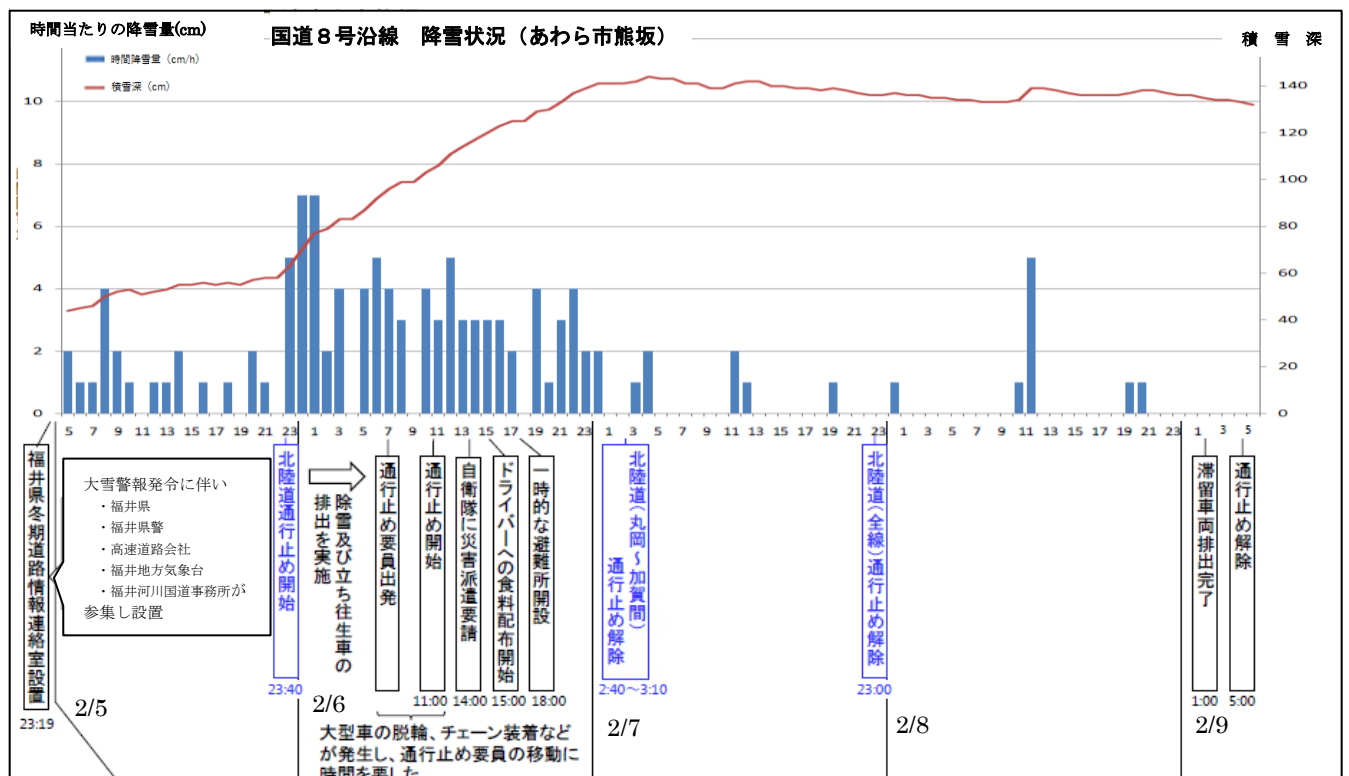
(国道 8 号冬期道路交通確保対策会議資料)



(2) 国道8号

2月6日	0時18分	あわら市瓜生～坂井市丸岡町 大型車3台立ち往生発生（チェーン装着不明）
	0時50分	立ち往生車の牽引終了
	6時00分頃～	滞留時間が長時間化
	11時00分	通行止め開始（あわら市熊坂～坂井市丸岡町一本田） 北側（熊坂検問所交差点） および 南側（一本田交差点）より 滞留車両を排出
	12時17分	知事から陸上自衛隊に災害派遣を要請
	15時15分～	国土交通省 除雪および滞留車両の排出 等
	16時30分	通行止め開始（あわら市牛の谷～熊坂）
2月7日	1時13分～	順次応援の除雪機械が到着 25台
	11時30分	通行止め開始（坂井市丸岡町一本田～福井市新保町）
	13時30分	通行止め開始（福井市新保町～福井市和田二丁目）
2月9日	1時00分	滞留車両 排出完了
	5時00分	通行再開 (通行止め 最大約66時間)
		(滞留車両 最大約1,500台)

【参考】あわら市熊坂の降雪状況（国土交通省近畿地方整備局資料を基に作成）



○対応案

国道8号冬期道路交通確保対策

(8月6日開催 国道8号冬期道路交通確保対策会議資料)

(道路ネットワークの強化)

- ・事業中である、福井バイパス・8号防災・敦賀防災および中部縦貫自動車道の整備推進と、福井・石川県境部を含む国道8号の4車線化を含めた幹線道路の機能強化等に係る調査の実施。

(除雪体制の強化)

- ・大規模な滞留を発生させないため、最大限の除雪に努める。立ち往生車両が発生した場合は通行規制を実施し、集中除雪を実施。
- ・急勾配、路肩幅員が狭小な区間等を「除雪優先区間」に設定し、監視体制を強化。また、集中的な大雪時には通行規制を行い、効率的な除雪を実施。
 - 車両退避スペース(6箇所→10箇所)や、チェーン着脱場(2箇所→5箇所)を整備し、牽引車両(2台→10台)を事前配備。また、監視カメラを増設(52基→64基)。

資料2、資料3

- 石川県境において、道路除雪時は除雪機械を(9台→15台)増強し、集中的な大雪時には、さらに除雪機械を増強配備(15台→34台)するとともに、除雪区間を2つに分け、排雪場を新たに設置するなど、除雪時間を短縮。資料4
- ・除雪機械の位置情報をリアルタイムに把握するため、全除雪機械に携帯GPSを整備(46台→86台)し、除雪状況の管理体制を強化。
- ・AI技術を活用した滞留車両の自動検知など、情報収集体制の強化を検討

(関係機関との連携強化)

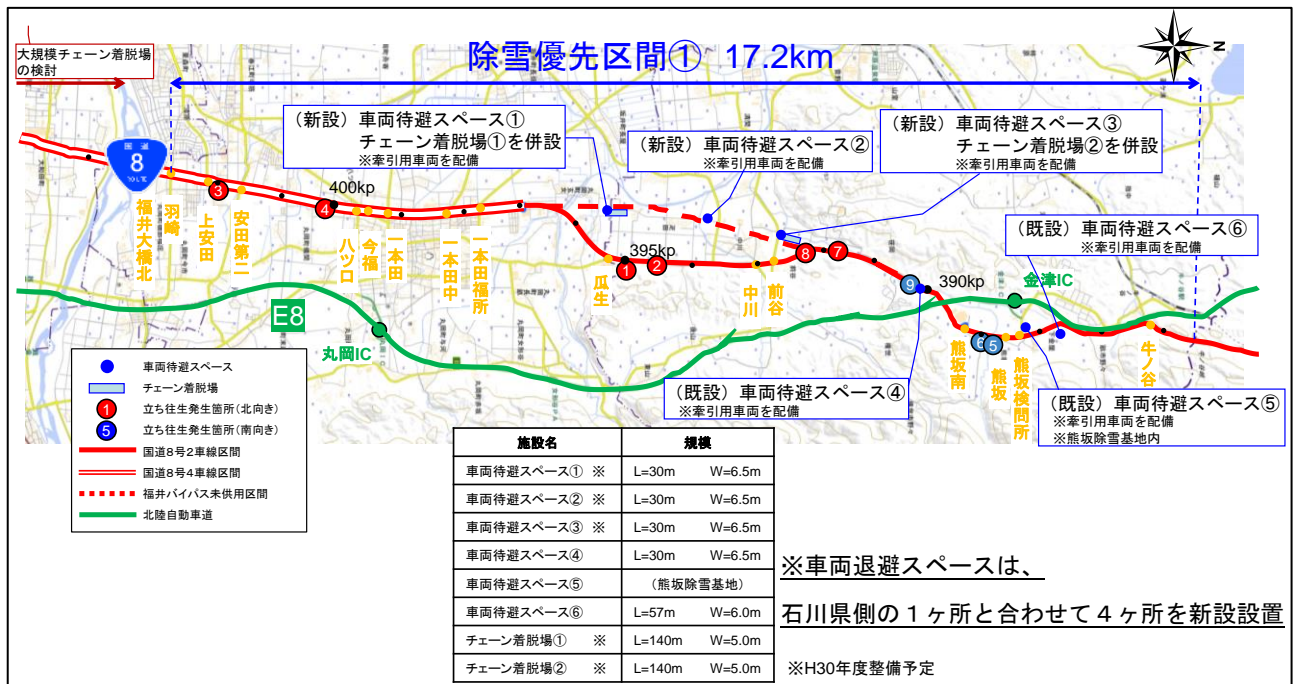
- ・国を主体とした「福井県冬期道路情報連絡室」を設置し、降雪状況・気象予測を提供・共有。
- ・国・県・市町・NEXCOなど関係機関が協議して、集中的な大雪時を想定したタイムラインを作成。
- ・タイムラインに基づく合同訓練を実施。
- ・幹線道路やそれらを結ぶアクセス道路などを予め除雪を優先すべき道路に位置づけ、各道路管理者が協議して除雪計画を策定。
- ・集中的な大雪が予想される場合には、降雪予報を踏まえ国が他事務所や他地方整備局に支援準備を依頼。

(啓発・広報)

- ・北陸自動車道や国道8号への交通の集中を回避するため、多様な媒体や報道を利用して事前に広域迂回の呼びかけを実施。
- ・冬期のチェーンの携行や装着を強く呼びかけるとともに、チェーン着脱場の情報を充実。

資料2 国道8号 車両待避スペース等 新設設置位置図

(国道8号冬期道路交通確保対策会議資料)




資料3 国道8号 監視カメラ 新設設置位置図

(国道8号冬期道路交通確保対策会議資料)



資料4 国道8号 除雪機械の増強の内訳

(国道8号冬期道路交通確保対策会議資料)

工区	通常降雪時		集中的な大雪時	
	優先 区間外 L=9.2km	除雪 優先 区間① L=3.4km	除雪トラック : 1台 除雪グレーダ : 2台 凍結防止剤散布車 : 1台	除雪トラック : 1台 除雪グレーダ : 2台 凍結防止剤散布車 : 1台
	除雪優先 区間① (熊坂基地) L=17.2km	除雪トラック : 1台 除雪グレーダ : 2台 ロータリー除雪車 : 1台 除雪ローダ(牽引用車両等) : 6台 (※H30.2豪雪を踏まえ増強予定) 凍結防止剤散布車 : 1台	除雪トラック : 1台 除雪グレーダ : 2台 凍結防止剤散布車 : 1台	除雪トラック : 1台 (他工区等より増強) 除雪ローダ : 1台 配備)
	除雪優先 区間② (大良基地) L=14.8km	除雪トラック : 2台 除雪グレーダ : 3台 ロータリー除雪車 : 1台 除雪ローダ : 2台 (※H23豪雪を踏まえ増強済) 凍結防止剤散布車 : 1台	除雪トラック : 2台 除雪グレーダ : 3台 ロータリー除雪車 : 1台 除雪ローダ : 2台	除雪トラック : 2台 除雪グレーダ : 3台 ロータリー除雪車 : 1台 除雪ローダ : 2台
除雪優先 区間② (杉津基地) L=18.6km	除雪トラック : 2台 除雪グレーダ : 2台 ロータリー除雪車 : 1台 除雪ローダ : 2台 (※H23豪雪を踏まえ増強済) 凍結防止剤散布車 : 1台	除雪トラック : 2台 除雪グレーダ : 2台 ロータリー除雪車 : 1台 除雪ローダ : 2台	除雪トラック : 2台 除雪グレーダ : 2台 ロータリー除雪車 : 1台 除雪ローダ : 2台	

(3) 中部縦貫自動車道

2月6日	0時00分	通行止め開始 (福井北 JCT・IC～松岡 I C)
	7時20分	永平 IC 下り本線に故障車発生
	7時50分	通行止め開始 (永平寺 IC～上志比 IC (大野方面))
	11時00分	通行止め開始 (上志比 IC～勝山 IC (上下線))
	11時30分	通行止め開始 (松岡 IC～上志比 IC (上下線))

2月7日 5時05分 立ち往生車両の排除完了

2月8日 1時00分 応援の除雪機械が到着 4台

2月9日 9時00分 応援の除雪機械が到着 6台
通行止め解除 (上志比 IC～勝山 IC (上下線))

2月10日 17時00分 通行止め 解除
(通行止め、最大約113時間)

○対応案

中部縦貫自動車道 冬期道路交通確保対策

(8月6日開催 国道8号冬期道路交通確保対策会議資料)

- ・ 除雪作業時間を要するランプ部において、永平寺 I C・上志比 I C の 2 箇所 で 消雪 設 備 を 増 設。
- ・ 除雪作業区間を見直し、他工区からの応援を含めた除雪機械の増強や、除雪基地の新設などを検討し、除雪作業の効率化を図る。

○要請

- ・北陸自動車道、国道8号および中部縦貫自動車道の対応案には、県が国に要請した除雪機械の増強や、広域迂回の確保、支援体制の強化、待避所の設置および牽引機械の配備などの項目が反映されている。今後、関係機関が連携して、タイムラインの作成、合同訓練の実施（10月頃）、集中的な大雪時の需要抑制などについて検討、調整を行い、対策を適宜改善していく。

（国土交通省に引き続き要請）

- ・信頼性の高いハード対策の実施（国道8号の福井県・石川県境の4車線化と南越前町～敦賀市のバイパス化、中部縦貫自動車道の早期開通）。

【参考】

- ・今回の大雪を受け、国土交通省は大雪に対する具体的対策を議論するために「冬期道路交通確保対策検討委員会」を設置。
- ・第二回委員会は知事が出席し、国土軸として必要なソフト、ハード面からの対策を実施することの必要性を指摘した。
- ・5月16日に公表された対策案は、国への要望事項や県の指摘事項が反映された。

大雪時の道路交通確保対策案

(5月16日開催 冬期道路交通確保対策検討委員会議資料)

(ハード的対応)

- ・集中的な大雪時においても、道路ネットワーク全体としてその機能への影響を最小限とするため、地域の実情に応じて、高速道路の暫定2車線区間や主要国道の4車線化、付加車線や登坂車線の設置、バイパス等の迂回路整備等を実施することを通じ、基幹的な道路ネットワークの強化を図る必要がある。
- ・車両が待機できるスペースとしてSA・PAの拡張や待避所等の整備を行うべきである。

(ソフト的対応)

- ・道路管理者は、大雪時における道路交通の確保のために、除雪車両の集中配置や複数の除雪機械を用いた梯団方式による除雪作業等により、通行止めをしないように最大限の除雪に努めるべきである。
- ・集中的な大雪が見込まれる場合には、必要に応じて道路管理者間の相互支援により除雪車等を広域的に再配置して集中除雪に備える等、国、高速道路会社、都道府県、市町村の各道路管理者が連携して、集中的な大雪による道路ネットワークの機能への影響を最小化するように準備する必要がある。
- ・道路管理者は、降雪の状況や求める除雪レベル等に応じて、梯団方式での集中除雪や片側2車線区間の1車線先行除雪、地域状況に応じて排雪を含む除雪方法の選択や除雪体制の増強を図り、大規模な車両滞留の発生抑制や通行止め時間の最小化に努めるべきである。
- ・道路管理者は、立ち往生車両を速やかに排除できるように、リスク箇所にはレッカー車やトラクタシャベル等の機材を事前配備することに最大限努力すべきである。
- ・通行規制の広報範囲を広域的に設定した上で、通行止め区間、日時、迂回路等を適切に示すとともに、きめ細かく予告内容の見直しを行うべきである。
- ・気象庁は気象予測の精度向上を図るべきである。
- ・チェーンを適切に装着せず大規模な車両滞留の原因となる大型車等の通行を制限できる仕組みについて、実効性・公平性に配慮して検討すべき。
- ・道路交通への影響が広域的に及ぶ集中的な大雪時は、国土交通省が主導して情報の共有や優先的な除雪区間の選定等、道路管理者や地方公共団体等の関係機関の連携を図り、主要な幹線道路の交通確保に努めるべきである。

(4) 県管理道路

- ・ 2月4日に全7土木事務所で除雪警戒体制に入り、5日未明から除雪作業を開始。
4日から17日までに除雪業務に従事した土木事務所職員の人・時間は、
延べ 約3,200人、延べ 約22,000時間
- ・ 4日から17日までに稼働した除排雪機械（散布車除く）の台・時間は、
延べ 約6,600台、延べ 約47,000時間、また、オペレータの人数は、
延べ 約13,200人。
- ・他土木事務所からの応援除雪等を行い、道路ネットワークの大規模な寸断は回避し、概ね通行可能な状況を確認。（県の道路管理延長2,198kmのうち、冬期の事前通行止めは190.4kmで約9%、今回の大雪により通行止めにしたのは74.8kmで約3%程度であり、約88%は道路機能を確保。）
- ・ 福江市等の平野部の県道では、通勤や業務用の車両等が集中し、さらに市内の駐車場等が除雪されないために、昼間も渋滞。また、燃料輸送用の大型トレーラーなど雪に弱い車両が圧雪の残る路面等でスタックを繰り返した。これらにより、除雪効率が大幅に低下。
- ・ 燃料輸送ルート確保のため、油槽所のあるテクノポート福井から国道8号へのルートとして県道三国春江線等を絞り込み、国からの支援も受け、集中的に除排雪を実施。
- ・ 排雪場周辺に運搬車両が集中し、排雪効率が低下。
- ・ 土木事務所ではパトロールや除雪作業の指示などのほか、今回の大雪では、通行規制などの現場対応業務に多くの人員が必要となった。

○対応案

① 交通需要の抑制、情報発信の強化

- ・ 今回の大雪では、通勤時の車両等の集中による渋滞やスタック車両の除去によって、除雪の効率が大幅に低下。
- ・ 除雪を短時間で終えるため、除雪作業がしやすい環境を整備。

- ・ 道路状況確認カメラを増設（85台→135台）し、さらに県警など関係機関のカメラとの連携を強化。
- ・ 交通需要抑制につながる情報の発信方法を検討。
市街地内の駐車場の管理者に対し除雪状況の一般向け情報を提供するよう要請。
- ・ ドライバーに、雪道走行時におけるチェーン・スコップ・牽引ロープ等の携行を周知徹底。

② 最重点除雪路線の見直し

- ・最重点除雪路線は、これまで交通量の多い主要幹線道路、主要病院等へのアクセス道路等を指定。
- ・県民生活への影響を軽減するため、物流やバスなどの道路交通を確保に向け、関係機関の意見を聞いた上で、新たにバス路線などの公共交通、物流拠点へのアクセス道路等を追加、除雪頻度の見直し。

・公共交通機関等の意見を聞き、昼間除雪を含む除雪頻度等の見直しを含め、最重点除雪路線の見直し。(約289km → 約400km ※調整中)

③ 事前排雪・集中除雪体制の強化

- ・路肩に堆雪することで徐々に幅員が減少し、滞留車両やスタック車両が発生し、交通混雑や除雪の効率が低下。
- ・堆雪帯を確保するための事前排雪が必要であり、福井市の市街地や坂井市、あわら市の平野部での排雪機械の増強や、排雪場の増設など排雪の運搬効率を向上するような対策を実施。

・除排雪機械の増強(ロータリ除雪車56台→58台)。
・最重点除雪路線を中心に堆雪帯を確保するため事前排雪、集中除雪を実施。
・排雪の運搬効率の向上を図るため、排雪場の増設や排雪場の開設時間の見直しなど、短時間での排雪を実施。
・除雪機械(約500台)へのGPS設置により、除雪履歴を把握し、除排雪機械を効率的に再配備。
・オペレータの確保状況や除排雪能力等を聞き取り、除雪業者の担当区間や除排雪機械の配備を見直し。(除雪契約業者数198社 → 204社 ※調整中)
・除雪オペレータの養成(掘起し)。

④ 県の現場体制強化

- ・大雪時には、通行規制をするなどして集中的に除排雪をすることも必要であることから、土木事務所の現場体制を強化。

・土木事務所が行う通行規制等の現場対応に、他部・他所からの応援。(概ね100人/日程度 ※調整中)

⑤ 関係機関との連携強化

- ・福井県道路情報連絡室において、県が事務局となって、国、気象台、県、県警、NEXCO中日本、NEXCO西日本間で高速道路や国道8号などの路線を対象として、気象や道路状況についての情報を収集、共有化してきた。
- ・県境や広域的にまたがる多様な関係者間の調整を行う体制を強化。

- ・国を主体とした「福井県冬期道路情報連絡室」を設置し、降雪状況・気象予測を提供、共有。
- ・国・県・市町・NEXCOなど関係機関が協議して、集中的な大雪時を想定したタイムラインを作成。
- ・タイムラインに基づく合同訓練を実施。

(5) 市町管理道路

- ・道路の連続性を考慮して県道と市町道を一斉に除雪を行う路線（一斉除雪路線）や、道路ネットワークの重要性を踏まえ、県と市町が互いに円滑に除雪ができるように路線を交換する路線（代替路線）を予め設定し、連携して除雪を実施。
- ・2月8日に、国土交通省、県、7市町により、除排雪に関する関係機関連絡会議を開催し、各機関同士で情報共有および今後の除雪体制について確認。
- ・大雪により除雪が遅れた市に対し、比較的積雪が少なかった県土木事務所の管内から、県の除雪機械10台を3市（福井市、あわら市、坂井市）に投入。
- ・国土交通省による4市1町（福井市、鯖江市、あわら市、坂井市、永平寺町）への除雪支援（除雪機械11台）や、長野県による福井市への除雪支援（除雪機械14台）を実施。
- ・引き続き、県と市町が連携し、効率的な除雪を実施。

○対応案

- ・一斉除雪路線の拡大 約343km → 約350km ※調整中

3. 公共交通機関

- ・ JR、えちぜん鉄道、福井鉄道や路線バスなど公共交通機関は、降雪時においても、できる限り運休が発生しないように対策を講じ、県民の足を確保することが必要である。

(1) JR

北陸本線

- 特急列車 ・ しらさぎ、サンダーバードが5日間 (2/6～2/8、2/12、2/13) 終日運休、4日間 (2/5、2/9、2/10、2/14) 時間運休
- 普通列車 ・ 敦賀駅～福井駅において4日間 (2/6、2/7、2/12、2/13) 終日運休、7日間 (2/5、2/8～2/11、2/14、2/15) 時間運休
- ・ 福井駅～金沢駅において3日間 (2/6～2/8) 終日運休、7日間 (2/5、2/9～2/14) 時間運休
- ・ 武生駅、鯖江駅では折り返しに利用する線路(中線)が積雪により使用できず、部分運行も実施せず

越美北線

- 普通列車 ・ 福井駅～越前大野駅において14日間 (2/6～2/19) 終日運休
- ・ 越前大野駅～九頭竜湖駅において17日間 (2/6～2/22) 終日運休
- ・ 県は2月15日、極力運休が発生しないよう、除雪車両・人員の効率的運用や部分的な運行再開への努力、県民へのわかりやすい情報提供などを要請。

○対応案

①除雪車両の運用改善

- ・ 雪を掻き分けるラッセルと雪を遠くに吹き飛ばすロータリーの機能転換(車両上部の回転)が、積雪が多いため円滑に行えず効果的な除雪活動を阻害。

- ・ 転向箇所(ラッセル⇄ロータリー)を指定し、事前の除雪により転向スペースを確保。

②除雪車両のトラブル防止

- ・ ロータリー車について、長時間運転や低温・凍結の影響から機械のトラブル等が多発。

- ・ 冬期前に全般的な検査の実施。
- ・ 部品の稼働時間に応じた交換および周期的な交換。

③部分運行など柔軟な運行の実現

- ・降雪予報エリアが敦賀～福井、福井～金沢と広く、細かい区間の予報情報が不足。
- ・積雪深計（10か所）や監視カメラ（3か所）の設置は山間部が中心で、平野部や吹き溜まりとなりやすい区間の現況情報が不足。

- ・降雪予報エリアの細分化や積雪深計を増設。
- ・高画素質の監視カメラの増設と積雪深を確認する積雪観測標を設置。

○要請

（JRに引き続き要請）

- ・大雪時においても公共交通機関としての使命を果たすことが重要であり、除雪車両の管理・整備に万全を期すとともに、降雪予想の精度向上や現地監視体制の補強による予防除雪の実施など初動体制を強化すること。
- ・極力運休が発生しないよう除雪車両・人員の効率的運用を行うとともに、運休した場合でも部分的な運行再開に努めること。
- ・再開見通しの計画を早急に立て、運休の理由を含め県民に対してわかりやすく情報提供を行うこと。

（2）福井鉄道

- ・4日間（2/6～2/9）終日運休
- ・7日間（2/5、2/10～2/15）時間運休
- ・2月10日は福井駅～市役所前駅（現福井城址大名町駅）において区間運休、11日から全線運行。

○対応案

①除雪車両の増強等

- ・ロータリー車の故障修理により除雪作業が中断。
（ロータリー車の2回の故障修理により除雪を約40時間中断）

- ・軌陸両用ロータリー車を導入。
- ・ロータリー車を修繕。
- ・保線車の前面に排雪板を取り付け除雪できるよう改造。

②部分運行など柔軟な運行の実現

- ・営業車両の多くを越前武生駅に留置しており、福井駅や田原町駅等を起点とした部分運行も実施せず。
- ・福井鉄道のラッセル車が老朽化・能力不足により出動できず、軌道区間の除雪を道路管理者に要請。

- ・「雪害に関する事業継続計画（BCP）」を改定し、福井駅前や田原町駅など営業車両の配置を見直し（段階別部分運行など）。
- ・大雪時には、道路管理者において軌道区間を除雪。

③情報収集力の強化

- ・本部の指示や現場の状況を全社員において共有できず、指揮命令や現地作業に混乱が発生。
- ・降積雪状況や作業状況を把握する現地監視体制が不十分。

- ・GPS付きトランシーバーを導入し連絡体制を強化。
- ・監視カメラのあるホームに積雪観測標を設置。
- ・相互乗り入れ区間の降積雪状況や除雪情報をえちぜん鉄道と共有。

(3) えちぜん鉄道

三国芦原線

- ・3日間（2/6～2/8）終日運休。
- ・2月9日午後から福井駅～新田塚駅、2月10日午後から新田塚駅～西長田駅が運行再開し、11日夕方から全線運行
- ・2月12日、13日は時間運休

勝山永平寺線

- ・5日間（2/6～2/9、2/13）終日運休
- ・2月10日～12日および14日朝から、福井駅～永平寺口駅において部分運行、14日夕方から全線運行

○対応案

①除雪車両の効率的な運用等

- ・ロータリー車の故障修理などにより除雪作業が中断。
- ・人員が限られており連続的な除雪作業が困難。
- ・市中からの燃料調達が困難になったことに伴い、除雪車両の燃料が不足。

- ・ロータリー車の点検強化や更新。
- ・「雪害に関する事業継続計画（BCP）」を改定し、交代制による除雪作業時間を延長。
- ・市中からの燃料の調達が困難となった場合、グループ内に燃料販売会社を有する福井鉄道の協力により燃料を調達。
- ・運行や除雪作業の妨げとなる倒木を予防するため、事前伐採などの対策を実施。

②車両基地の消雪対策

- ・散水用井戸の深さ不足により消雪機能が不十分となり、営業車両の出庫が一時困難。

・ 散水用井戸を増設するなど、車両基地の消雪機能を強化。

(4) 福井鉄道・えちぜん鉄道 共通

○対応案

①分岐器の凍結防止対策

- ・分岐器は福井鉄道に45箇所、えちぜん鉄道に63箇所。融雪機能が不足している箇所があり、積雪や凍結により不転換が発生。

・ 分岐器の融雪装置を改修、新設。

②圧雪となりやすい踏切の除雪

- ・踏切は福井鉄道に61箇所、えちぜん鉄道に135箇所あり、鉄道事業者だけでは除雪が困難。
- ・車両通行規制のない踏切において、融雪装置のない箇所が存在（福井鉄道32箇所、えちぜん鉄道43箇所）。

・ 踏切の融雪装置の整備計画を策定。
・ 大雪時には、優先除雪箇所を選定し道路管理者において除雪を行うとともに、鉄道事業者へ情報を提供。

③駅構内の除雪機械や要員の確保

- ・駅は福井鉄道に25箇所、えちぜん鉄道に44箇所あり、鉄道事業者だけでは除雪が困難。
- ・松岡駅や永平寺口駅の構内は排雪場所が乏しいため、人力除雪に必要な人員確保、排雪に必要なダンプの手配に苦慮し、自衛隊の応援により解消（えちぜん鉄道）。

・ 手動小型除雪機、高圧洗浄機を導入。
・ 福井鉄道・えちぜん鉄道において除雪用資機材を相互に貸与。
・ 応急対応が可能な委託業者を確保。
・ 県や市町やボランティアなどによる応援体制の強化。

○県・市町等の地域鉄道への応援除雪

福井鉄道やえちぜん鉄道は、県や沿線市町の経営支援を受けている地域鉄道であり、除雪作業に動員できる社員数や保有する除雪機械に限りがある。今回のような豪雪においては、数多くある踏切やホームおよび軌道区間の除雪に対応できる体制を確保するのは難しい状況にある。

このため、県・市町等も協力し共同で除雪作業を進めた。

踏切等の道路 管理者による 機械除雪	踏 切 除 雪	福井土木事務所、三国土木事務所、 奥越土木事務所、丹南土木事務所 福井市、勝山市、鯖江市、越前市、 坂井市、永平寺町	50箇所 以上
	軌 道 除 雪	福井土木事務所	4回
自治体職員に よる応援除雪	ホーム除雪、駅舎 の屋根雪下ろし、 踏切の圧雪除去等	福井市、勝山市、坂井市、永平寺 町、福井県	延べ 152人
自衛隊の協力 除雪	・福井鉄道 越前武生駅構内、赤十字前駅～新木田交差点の除雪 ・えちぜん鉄道 松岡駅構内、永平寺口駅構内の除雪		延べ 260人

また、鉄道事業者と県・市町（道路管理者、交通担当課）で連絡体制を強化し、県担当課の職員が夜間も常駐し連絡調整するとともに、県から鉄道事業者へ気象情報等を提供することにより情報共有を図り、迅速かつ緊密な連携ができるよう努めた。

(5) バス

- 京福バス** ・全線において5日間（2/6～2/10）終日運休
 ・2月11日からは、病院までのルートなど優先再開路線について除雪を実施し、運行再開
 ・2月23日から全線運行（一部ルート変更）

- 福鉄バス** ・嶺北地区全線において3日間（2/6～2/8）終日運休
 ・2月9日から一部路線で運行再開、21日から全線運行（一部ルート変更）

○対応案

①優先再開路線の設定

- ・病院や学校をルートとする県民生活に影響の大きい路線が数日間運休。
- ・多くの路線では、住宅内の生活道路において除雪が十分でなく、交差点隅切りに雪が堆積し、バスの運行が困難。

- ・運行体制や「雪害に関する事業継続計画（BCP）」等を見直し、優先的に確保する路線を事前に設定して、道路管理者によるバスの運行に必要な除雪を実施。
- ・除雪状況に応じたルート変更など柔軟な運行を実施。

②運行再開に向けた市町等との連携強化

- ・バス事業者は、運行再開に当たり、道路管理者に除雪状況を確認するために時間を要するなど連携体制が不十分。
- ・多くの路線では、バス停付近が雪に埋もれていたため、利用者が車道にはみ出るなど安全性の確保が課題。

- ・道路管理者から除雪情報を提供するなど、連携を強化。
- ・市町や沿線自治会等と協力して、バス停付近を除雪。

③京福バスの除雪機の増強

- ・一部のバス車庫前の除雪が間に合わず、バスを出庫できない状況が発生。

福井営業所（67台）	2月10日除雪完了
坂井営業所（31台）	2月11日除雪完了
丸岡営業所（26台）	2月15日除雪完了

- ・除雪機の増強または修繕。

4. 燃料・物流

- ・大雪が予想される時は、マイカーの燃料を満タンにしておくことや、各給油所が在庫を積み増ししておくことが重要である。

(1) 燃料

- ・テクノポート福井の民間油槽所から給油所までの燃料の輸送が、以下の様々な要因により滞り、在庫切れになる給油所が発生。
 1. 国道8号の3日間にわたる通行止めと、その影響による周辺道路の渋滞。
 2. 輸送経路の除雪を繰り返し行ったものの、路肩や滞雪帯が埋まることにより幅員が減少して大型車の通行に影響が生じたこと。
 3. タンクローリーの運転手が自宅から輸送会社まで出社できなかったため、運転者が不足した会社があったこと。
 4. 輸送会社敷地内の自社による除雪や車庫前の道路の除雪が進まず、タンクローリーが出庫できなかったこと。
 5. 給油所入口および周辺道路の除雪が進まず、タンクローリーが給油所内へ入れなかったこと。
- ・県は燃料の輸送経路の除雪を優先的に進めるとともに、県内主要特約店および県トラック協会に対して、給油所の営業および燃料の配送について要請。知事が経済産業大臣に対して、燃料の安定供給への万全の対応を要請。
- ・支援要請のあった市町に対し、除雪車用の燃料を県外や嶺南地域から緊急輸送。
- ・油槽所からの出荷量や各給油所の営業状況を把握。輸送会社からタンクローリーの運行情報を聞き取り、円滑な運行に必要な道路の除雪を実施。
- ・道路の除雪が進まない地域への輸送については、県警と連携しタンクローリーを先導。

【参考】県警の先導実施状況

月 日	先導ルート
2月11日(日)	福井北IC～勝山市滝波町の往復(1車2名)
	鯖江IC～鯖江市下野田町の往復(1車2名)
	テクノポート福井～福井市新保町の往復(1車2名)
12日(月)	福井北IC～勝山市滝波町の往復(1車2名)
13日(火)	テクノポート福井～越前町梅浦の往復(2車4名)
14日(水)	福井北IC～勝山市滝波町の往復(1車2名)

【参考】嶺北地域の給油所への供給状況

月 日	県内から(kℓ)	県外から(kℓ)	合 計 (kℓ)
2月 8日 (木)	313	268	581
9日 (金)	864	436	1,300
10日 (土)	571	408	979
11日 (日)	540	706	1,246
12日 (月)	1,914	816	2,730
13日 (火)	2,128	797	2,925
14日 (水)	2,361	766	3,127
15日 (木)	2,753	927	3,680
16日 (金)	2,721	569	3,290
17日 (土)	2,968	366	3,334

※標準的な1日の出荷量 2,500kℓ

【参考】嶺北地域の給油所の営業状況

月 日	店舗総数	営業中	休業中
2月10日 (土)	230	135 (59%)	95 (41%)
11日 (日)		76 (33%)	154 (67%)
12日 (月)		98 (43%)	132 (57%)
13日 (火)		142 (62%)	88 (38%)
14日 (水)		154 (67%)	76 (33%)
15日 (木)		210 (91%)	20 (9%)
16日 (金)		229 (99%)	1 (1%)
17日 (土)		230 (100%)	0 (0%)

○対応案

(県民に呼びかけ、事業者に要請)

- ・大雪が予想される際、県民や事業者はマイカーの燃料を満タンにすること（約2週間分の余裕）、また、自宅や事業所の灯油を多めに買い置くことなどの予防策を実施。
- ・各給油所は燃料発注の前倒しなど在庫の積み増し（満タンで約4日分の余裕）を実施。
- ・燃料の輸送会社は、前日からの泊まり込みなどによる運転手の確保や、輸送会社敷地内の出庫しやすい位置にタンクローリーを待機。
- ・県外からの代替配送経路を事前確保。
- ・インター近くや幹線道路近くの給油所を拠点にして、優先的な配送を実施。
- ・最重点除雪路線の見直し。（再掲）
- ・輸送会社に対し、除雪計画等について降雪期前に説明。

(経済産業省に要請)

- ・災害時の燃料供給に向けた体制づくりを推進すること。

(2) 物流関係

- ・道路事情の悪化により、スーパーやコンビニでは未配送や品薄状態の店舗が発生、市場では嶺北の卸売市場で青果物や鮮魚等の入荷に影響。
- ・2月9日には市場への入荷が回復、10日にはコンビニへの配送が回復、15日にはスーパーでの品ぞろえも概ね回復。

①コンビニの流通状況

嶺北地方の主なコンビニ（288店舗）の配送状況

2/7～ 2/10 10:00	・一部店舗で配送不可（配送店舗：211/288） ・配送量は通常通り
2/10 17:00	・全店舗に配送 ・配送量は通常通り

②スーパーの流通状況

嶺北地方の食品スーパー（88店舗）の配送状況

2/8	・一部店舗で配送できない状況が継続（配送店舗：57/88） ・配送量は発注量の2割程度 ・配達時間は1～2時間遅れ
2/9	・全店舗に配送
2/10	・全店舗に早朝から配送 ・一部店舗への到着は遅延気味 ・配送量は少なめ
2/11～2/14	・全店舗に早朝から配送、全店舗に定刻配送 ・配送量はやや少なめ
2/15	・全店舗に早朝から配送、全店舗に定刻配送 ・配送量は概ね通常 ・店舗陳列は概ね通常

③各卸売市場の状況

福井市中央卸売市場【青果、水産】（福井市）

2/6	・入荷量は平常の5～6割程度
2/8	・入荷量は平常の3～4割程度
2/9	・入荷量は平常の6割程度
2/10	・平常どおり入荷
2/11～2/12	・日・祝の休場期間でも、市場から仲卸への供給体制を要請

武生青果【青果】（越前市）

2/6	<ul style="list-style-type: none">・入荷量は平常の9割程度・金沢など北方面からの入荷なし
2/10	<ul style="list-style-type: none">・平常どおり入荷・北方面からの入荷量は回復

○対応案

- ・大雪が予想される場合、卸売市場、仲卸業者、スーパー（配送センターや店舗）は、通常より入荷量や在庫量を増やすことにより備蓄を実施。各家庭においても、食料を備蓄。
- ・スーパーは、降雪後、多くの消費者が食料を購入できるよう、掲示や店内アナウンスによる呼びかけや購入数量の制限などを実施。

5. 救出・救助

(1) 自衛隊

- ・国道8号の車両滞留の解消およびドライバーの早期の救出を図るため、2月6日、陸上自衛隊に災害派遣を要請。
- ・9日、鉄道の運行に支障が生じ、また除雪車への燃料不足が生じたことから、地域鉄道の駅構内・線路内の除雪およびガソリンスタンドへの燃料補給を要請。
- ・12日から13日にかけて再び大雪となり、さらに積雪量が増加。
- ・福井市市街地では雪捨て場の受入れ量がひっ迫し、早急な除雪が必要。
- ・除雪を早期に行わなければ、緊急車両の通行に支障が生じかねない状況。
- ・福井市長からの要請を受け、15日、新たな雪捨て場の開設を陸自に要請。
- ・自衛隊への災害派遣要請を行う前、福井地方協力本部に対し隊員の派遣を要求。
- ・早期の隊員派遣により、災害派遣要請の検討状況について、随時情報共有を行い、迅速に対応。
- ・市町長に直接連絡し、詳しい状況を確認しながら、必要な支援を随時確認。

【参考】自衛隊の活動実績

	国道8号の除雪等	鉄道駅構内の除排雪等	雪捨て場の設置・運営
期間	2月6日(火)～ 2月9日(金)	2月9日(金)～ 2月10日(土)	2月16日(金)～ 2月18日(日)
人員	約1,400人	約540人	約30人
活動内容	国道8号の除雪 物資調達支援 軽油・ガソリン 約11.8kℓ	・えちぜん鉄道 松岡町駅、永平寺口駅 ・福井鉄道 新木田交差点、 北府駅～越前武生駅間 ・除雪用燃料支援 約3.5kℓ (永平寺町内ガソリンスタンド)	雪捨て場面積 約6,000㎡ 雪搬入ダンプ数 844台 雪搬入量 約2,540㎡

○対応案

- ・規模な自衛隊の部隊が必要な場所・時期で除雪活動を行ったことにより、国道8号の停滞が早期に解消。
- ・県内には大規模な自衛隊駐屯地等がなく、第14普通科連隊(金沢)が派遣要請を受けて支援に到着するには時間を要する。
- ・今回の豪雪のように主要幹線道路等が滞留すると、自衛隊が支援のための移動ができなくなる場合がある。

- ・各種災害時等への速やかな対応に備えるため、県内に大規模な自衛隊駐屯地等の誘致を要請。

(2) 消防

- ・雪道での転倒や、除雪、雪下ろし中の負傷等により、救急出動の要請が増加（2月6日から18日にかけて1,784件の出動。1日当たり137件となり、過去5年の同月の日平均と比較して1.8倍）。
- ・積雪で自宅から車が出せないため、透析患者の救急車利用が増加。
- ・渋滞により搬送時間の遅延や、生活道路に進入できない状況が発生したが、救急車の乗車人員を3名から4名に増員、救急隊員が担架を持って徒歩で移動し搬送する等の対応を実施。
- ・消火栓、防火水槽等の消防水利が積雪により利用できない状況が発生したため、消防吏員や消防団員は、除雪の進行状況に応じて、消防車が進入可能な道路から優先的に消防水利の除雪を実施。

○対応案

- ・引き続き、道路の除雪状況の確認、救急隊員の増員等により、搬送に遅れがないよう適切に対応。

【参考】救急出動件数（消防本部毎）

消 防 本 部 名	2月6日～18日		過去5年間の 2月の日平均 件数* (2) (件/日)	平年比 (1)÷(2) (倍)
	出動件数 合計 (件)	日平均 件数(1) (件/日)		
福井市消防局	678	52.2	25.6	2.0
大野市消防本部	88	6.8	3.8	1.8
勝山市消防本部	56	4.3	2.6	1.7
永平寺町消防本部	44	3.4	1.6	2.1
嶺北消防組合消防本部	315	24.2	11.3	2.1
鯖江・丹生消防組合消防本部	160	12.3	7.9	1.6
南越消防組合消防本部	178	13.7	8.2	1.7
敦賀美方消防組合消防本部	164	12.6	9.5	1.3
若狭消防組合消防本部	101	7.8	6.9	1.1
合 計	1,784	137.2	77.3	1.8

※ 比較は平成24年～28年2月

(3) 県や関係機関による支援

①国道8号滞留車両のドライバーに対する支援

- ・滞留車両のドライバーの健康状態が危ぶまれる中、食料の配布や健康管理の必要が生じたことから、県や各機関が以下の支援を実施。

○物資調達、配布

- ・県や各機関が調達した支援物資を自衛隊、県職員、市職員、県警機動隊によりドライバーに対して配布。
- ・滞留に巻き込まれたトラックの中には、積み荷の食品をドライバーの判断で無償配布したものもあった。
- ・国道8号沿いの飲食店が独自に料理を無償で配布するなど、現地の住民やドライバー同士が支え合う姿も見られた。

【参考】国道8号滞留車両のドライバーへの支援物資

福井県	栄養補助食品（カロリーメイト）	約2,500個
	飲料水	約8,600本
	カイロ	約2,200枚
	毛布	200枚
坂井市	パン	約400個
	おにぎり	約3,500個
	飲料水	約2,000本
あわら市	おにぎり	約8,400個
	飲料水	約2,400本
福井河川国道事務所	飲料水	約500本
山崎製パン(株)	パン	約47,000個
(株)オーカワパン	パン	約12,000個

○救護所の設置（2/6～2/8）

- ・県では、国道8号付近に救護所を設置し、医師・保健師による健康チェックを実施。

②関係機関との協力による搜索・救助

- ・2月17日、大野市内の温泉施設「鳩ヶ湯」の従業員2名が、施設屋根の除雪のため出発したが、その後、連絡が取れなくなる事案が発生。消防・県警が搜索を行い、翌18日の昼にスノーモービルを利用する猟友会によって発見・保護。
- ・人命救助は最優先に行うべき事柄であり、道路除雪の進捗状況に関わらず、関係機関が協力して、雪上車やスノーモービルなどを活用した搜索・救助を実施。

6. 警察

県警察では、警察本部に災害警備対策室を、各警察署に災害警備対策本部を設置し、警察署では非番勤務員を運用するなど、2月6日から9日までの4日間で延べ約4,000人が対応に当たった。

具体的な活動として、110番や各警察署の代表電話への通報、交番・駐在所への届出等を受け、交通事故への対応、交通規制の実施のほか、関係機関と連携し、立ち往生車両への支援活動、道路情報の収集と問い合わせへの対応、燃料輸送に係る支援、災害被害の防止に係る各種広報等を行った。

(1) 110番通報等への対応

- ・2月6日から9日までの間、県全体で通常時の約5倍となる2,179件の110番を受理（うち大雪に関する通報が約72%の1,564件）。
- ・県警本部や警察署の代表電話への通報、交番・駐在所への直接の届出などにより、大雪に関する相当数の通報を受理。
- ・2月6日から9日までの間、県全体で通常時の2倍以上となる606件の交通事故に対応。
- ・国道8号で発生した大規模な車両の立ち往生に対しては、機動隊、自動車警ら隊、交通機動隊等の警察官のほか、京都府警察広域緊急援助隊の特別派遣を受け、延べ304人を動員し、交通規制や整理誘導等を実施。

(2) 支援活動

- ・2月6日、県、坂井市及び自衛隊と連携し、国道8号上の立ち往生車両の運転者等に対し、声掛けによる安否確認及び支援物資の配布を実施。

(3) 情報収集・共有

- ・交通管制カメラ等で状況を確認したが、把握できる箇所が限定。
- ・警察官による情報収集は、移動が難しく、平時よりも困難。
- ・道路状況の把握や除雪の要請に関し、道路管理者などとの一層の情報共有が必要。

○対応案

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・道路交通状況を把握するためのカメラ等の増設。・関係機関とのより一層の情報の共有化。 |
|---|

(4) 広報活動

- ・交通総量抑制に向け、国道8号における車両の渋滞が発生した2月6日早朝以降、交通情報板や日本道路交通情報センターによるラジオ放送、パトカー、県警ホームページ等を活用した各種広報を実施。
- ・運転中に暴風雪にあった場合の対処法等について、県警ホームページを活用して注意喚起を実施。
- ・除雪中の事故防止について、パトカーによる広報や報道発表による県民への啓発を実施。
- ・立ち往生車両の運転者らに対しては、車両周辺の除雪や体調不良の際の119番通報などについて助言。
- ・除雪作業中の転落や車内での一酸化炭素中毒等により12件の死亡事案が発生。

○対応案

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・各種広報媒体や情報発信のルートを活用した広域的な交通総量抑制に関する広報を実施。・除雪作業時の安全確保や車両内における一酸化炭素中毒の危険性について、県民等に対し、適時適切な広報や、より丁寧な説明及び注意喚起を実施。 |
|--|

7. 地域活動

(1) 地域内の自助・共助活動

- ・市町では、各地域で近所同士等の協力による除雪が最も力を発揮。民生委員、区長等が高齢者宅等の巡回を行い、除雪を含めて要支援者を支援。
- ・除雪作業は危険を伴うため、雪かきの経験や服装・装備の知識、地域の生活道路や世帯状況等に通じていることが必要。

(2) ボランティアによる除雪活動

- ・県職員については、通勤が困難となった職員を中心にボランティア休暇等の取得を奨励。7日（水）から16日（金）の平日計7日間で延べ664人の職員がボランティア休暇等を取得し、地域の除雪活動を実施。
- ・10日（土）からの3連休中には、2,094人の職員が地域除雪ボランティアに参加。
- ・県は、県外を中心としたボランティア希望者の事前登録および市町等への紹介のため、11日に「平成30年2月大雪に関するボランティアセンター」を設置。登録者30名。うち活動者9名。
- ・交通障害の影響などで外部からボランティアは入りにくく、市町では、地域内の自助・共助による除雪を基本と考え、ボランティアの受入体制を整えていなかった。

(3) 市町による除雪支援

- ・各市町では、自力での雪下ろしが困難な高齢者や障害者等の世帯に対し、業者等に依頼して行った雪下ろしの経費の一部を補助する制度等により、約1,500件の雪下ろしを支援。

○対応案

- ・自治会や自主防災組織、消防団等による地域の除雪協力体制づくりを促進。
- ・県災害対策本部が設置された場合、雪害に関するボランティアセンターを設置。市町等からの要請に応じボランティアを紹介。
(市町は、高齢者の多い地区の洗い出しや要支援者リストの活用等により、ボランティアの活動場所をあらかじめ想定)
- ・災害救助法を効果的に活用して、高齢者住宅等での雪下ろしを支援。

(内閣府に要請)

- ・災害救助法の適用対象を拡大すること（住民自らが業者に依頼した場合の経費や、救助業務に直接携わった自治体職員の人件費等）。

8. 情報収集・広報

(1) 情報収集

- ・市町の首長に直接電話し、除雪などの対応状況や県への要望事項を聞き取り。
- ・災害対策本部が設置された6市町に対し、県から職員（延べ71人）を派遣し、被害状況等の情報を収集し、県の災害対策本部へ報告。
- ・警察や消防から、被害状況等について情報を収集し、災害対策本部や関係機関との間で情報を共有。
- ・迅速な災害対応を行うため、県および関係機関がより素早く情報を収集し、その情報を共有することが必要。

○対応案

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・災害情報インターネットシステムやドローン、監視カメラ等、多様な手段を活用して、情報を収集し、関係機関と共有。 |
|---|

(2) 広報活動

- ・県災害対策本部会議（25回実施）は、報道機関に対して公開。
- ・2月8日、16日に知事メッセージを発したほか、12日には臨時記者会見を開催し、不要不急の外出を控えること、除雪時の安全を確保すること等について県民に呼びかけるとともに、企業に対しては除雪作業への影響を考慮した作業時間の短縮等について呼びかけ。
- ・新聞、テレビ、ラジオで、大雪による被害状況、自衛隊や全国からの寄付等の本県への支援、復旧に向けた今後の対応に関する情報について広報。
- ・県ホームページに大雪に関するページを開設し、県民等への注意喚起、最新の通行止め情報や雪捨て場の情報などをお知らせ。また、SNS（フェイスブック、ツイッター）においても同様に最新情報を発信。
- ・電光ボードを活用し、なだれへの注意喚起を呼びかけ。
- ・県民に対して幅広く的確な情報を発信するため、様々な広報媒体を活用することが必要。

○対応案

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・テレビのdボタンやカーナビなどを活用し、道路通行止め情報や鉄道・バスの運行状況を県民に発信。・通行止めによる昼間の除雪、最重点除雪路線の集中除雪、不要不急の外出を控えることなどを、ケーブルテレビ、ラジオ、ホームページ、SNS等で繰り返し、かつ、広域的に発信。・確実に県民に具体的なメッセージを届けるため、定期的に記者会見を実施。 |
|---|

9. 医療・福祉

(1) 医療機関

- ・降雪が継続したことなどにより、医師や看護師などの病院職員や、外来の患者が来院できない状況が発生。
- ・各医療機関は、人員や食料等が不足または不足のおそれがある状況下で、職員の泊まり込み、備蓄品の使用、優先度に応じた手術の実施などにより対応し、医療体制の確保に尽力。
- ・今後、医療機関の大雪時の対応の更なる強化や、県民生活に影響が大きい医療機関の耐雪化を図ることが必要。

○対応案

- ・救急医療体制を維持するため、必要な医療従事者および物資を確保するBCP（業務継続計画）の策定・見直し。

（厚生労働省に要請）

- ・医療施設の駐車場や通路などの融雪・消雪化に対する助成制度を創設すること。

(2) 社会福祉施設

- ・普段からの避難訓練の実施、非常災害対策計画の策定等により、各施設は非常時に備えているが、降雪が継続したことなどにより、一部の施設で利用者の通所や送迎ができない状況が発生。
- ・各施設では、人員や食料等が不足または不足のおそれがある状況下で、職員の泊まり込み、メニューの変更、備蓄品の使用などにより対応し、サービスの継続に尽力。
- ・今後、施設の大雪時の対応の更なる強化や、県民生活に影響が大きい施設の耐雪化を図ることが必要。

○対応案

- ・入所者等への福祉サービスを維持するためのBCPの策定・見直し。

（厚生労働省に要請）

- ・社会福祉施設の駐車場や通路などの融雪・消雪化に対する助成制度を創設すること。

10. 産業（企業・農業）

（１）企業

- ・工場や設備の損壊等の物的被害に加え、来客の減少や社員が出勤できないことによる操業停止、原材料調達や製品出荷の遅れなどが発生。
- ・中小企業の資金繰りなど経営への影響が懸念されることから、県および商工団体では、特別相談窓口を設置。

【参考】特別相談窓口における相談件数

内容	経営相談	資金繰り相談	支援制度の照会	合計
件数	23件	118件	9件	150件

- ・商工団体や各伝統産業組合等を通じて行った調査によると、回答のあった約2,000社のうち、物的損害が約500社において発生。

【参考】被害状況

内容	施設・設備	事業用車両	合計
事業所数	444社	88社	532社
被害額	4.0億円	1.3億円	5.3億円

- ・経済産業大臣および内閣府特命担当大臣（防災）に対して、被災中小企業の資金繰りや伝統工芸等の産地への支援を要望。
- ・県では、被災した中小企業が設備資金や運転資金の融資を受ける場合に、利子については5年間、保証料については全期間、全額補給する制度融資を創設。
- ・古い建物が多い伝統工芸産地においては、速やかに雪下ろしを行う応援体制づくりが必要。

○対応案

- ・損害を最小限に抑え、事業の継続や早期復旧を図るためのBCPの策定・見直しを支援。
- ・大雪が予想される場合、通勤時の渋滞を緩和し、除雪や物資の配送に支障を来さないよう、企業に対して操業時間の短縮や時差出勤等の工夫・対応を依頼。県民には不要不急の自動車利用を控えるよう周知。

（経済産業省に要請）

- ・被災中小企業へ販路拡大等の経営再建につながる措置を講ずること。

(2) 農業

- ・ハウスの維持管理は、農家が意識をもって自主的に行うことが必要。
- ・2月4日からの大雪に備え、2日に市町やJA等関係団体に注意喚起を行い、耐雪仕様でないハウスはビニールを撤去し、栽培中や準備中のハウスについては、屋根雪とハウス周りの除雪を実施。
- ・また、人手不足等によりハウスの管理に困っている生産者に対し、9日～16日まで福井・坂井・奥越・丹南農林総合事務所の職員がJAの職員と協力して、1チーム4人体制で延べ518人（農林総合事務所：219人、JA319人）が合計96棟のハウスの除雪を支援。
- ・大規模経営で人手が足りずに除雪が追い付かなかったこと、農道の除雪が進まずパイプハウスまでたどり着けずに除雪できなかったこと、融雪水の枯渇や不足したことにより、雪の重みによるパイプハウス等の被害（1,030棟）が発生。

○対応案

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・雪や風に強いハウスの整備。・融雪装置やハウスの天井を支える支柱の点検、ビニールの除去を農家ごとに指導。 |
|---|

11. 学校・公共施設

(1) 学校の臨時休校状況

- ・ 学校の臨時休校は、地域の実情、通学方法等を考慮して、原則各学校長が判断しているが、今回の大雪では、県立学校においては交通機関の運行状況により判断。一部の市町では、教育委員会が小中学校の数日間の全校休校を判断。
- ・ 県立高校23校、特別支援学校9校、小中学校199校、私立高校5校、私立小中学校5校の計241校が一日以上の臨時休校措置を実施。
- ・ 各学校の休校等の判断が遅れ、一部生徒・児童が登校する状況や、小学校では当日になって保護者が子どもの預け先に苦慮する状況が発生。

(2) 公共施設等の開館状況

- ・ 博物館等の文化施設では、臨時休館や開館時間の短縮を実施。
- ・ 歴史博物館、美術館、一乗谷朝倉氏遺跡資料館は、2月7日から9日まで臨時休館とし、10日から13日までは、歴史博物館、一乗谷朝倉氏遺跡資料館において時間を短縮して開館。
- ・ 恐竜博物館においては、6日は閉館時間を1時間30分早め、7日から13日までは臨時休館。
- ・ 県立図書館については、受験勉強をする学生の利用者が多いことから7日から9日までは臨時休館とはせず、閉館時間を2時間早めて開館し、一定の利用者があった。12日は臨時休館。
- ・ 県が県民に向けに不要不急の外出を控えるよう呼びかけていたため、開館の是非に関して適切な判断を要した。
- ・ 文化施設では、毎日、積雪状況や道路の除雪状況、天候や降雪の予報などを総合的に勘案し、開館するかどうかの検討を実施。

○対応案

- ・ 道路の集中除雪に合わせて、県内の学校、文化施設等についても一斉に休校・休館とし、保護者・利用者に対して早期に周知。

12. 財政支援

(1) 県の除排雪経費

① 予算対応（平成 29 年度）

当 初 予 算	2, 2 1 3 百万円
2 月 補 正 予 算	1, 1 0 0 百万円
2 月 追 加 補 正 予 算	8 0 0 百万円
合 計	4, 1 1 3 百万円

② 除排雪経費

道 路 種 別	除 雪 延 長 (km)	事 業 費 (百万円)
一 般 国 道	5 0 5. 9	1, 1 3 5
地 方 道	1 3 3 5. 4	2, 3 9 2
公 共 計	(1 8 4 1. 3)	(3, 5 2 7)
県 単 独 費	1 6 4. 6	5 1 3

(2) 市町の除排雪経費

市町名	除排雪経費（百万円）
福井市	4, 5 6 3
敦賀市	3 8 6
小浜市	5 3
大野市	1, 0 3 6
勝山市	5 8 8
鯖江市	7 5 4
あわら市	3 2 7
越前市	9 5 6
坂井市	7 7 1
永平寺町	4 1 5
池田町	9 4
南越前町	2 1 1
越前町	2 7 2
美浜町	9 1
高浜町	3 3
おおい町	4 7
若狭町	1 0 0
合計	1 0, 6 9 7

- ・大雪は、復旧のための予算措置が必要な土砂崩れ等の災害とは異なり、降雪の状況に応じて、除雪予算を執行する性質の災害であり、その費用のほとんどは自治体が負担することから、財源の確保が重要。
- ・除排雪経費に係る特別交付税については、都道府県または市町ごとの「2月中旬までの実績額」に「2月中旬以降の見込額」を加えて算定。
- ・今回の豪雪においては、「2月中旬以降の実績額」が総務省の見込額（過去5年間の実績額の平均値）を大きく上回ったため、実態に応じた特別交付税の算定が必要。
- ・国土交通省の除排雪経費に対する国庫補助交付金（社会資本整備総合交付金、雪寒地域道路事業費補助、幹線市町村道除雪費補助（臨時特例措置））については、補助率が2/3または1/2と定められているが、都道府県および市町へ交付される金額は、毎年、所要額を大きく下回っている。
- ・今回の豪雪においても、交付された補助交付金は所要額（除排雪経費の2/3または1/2）に達しておらず、さらなる財源確保が必要。

○対応案

（総務省に要請）

- ・除排雪経費に係る特別交付税について、前年度の除排雪経費を対象経費に算入するなど、実績に基づく所要額を確保し、交付すること。

（国土交通省に要請）

- ・除排雪経費に対する国庫補助交付金について、補助率に基づく所要額を確保し、交付すること。

< 參考資料 >

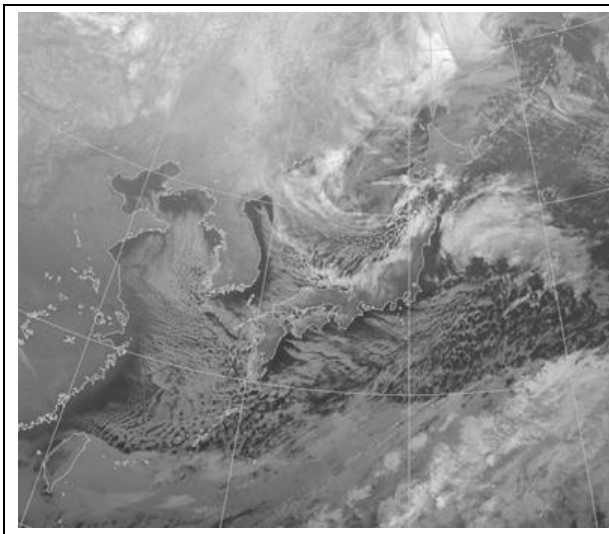
参 考 資 料 目 次

1. 気象の概要	1
2. 被害の概要	1 6
2-1 人的および住家の被害	1 6
2-2 公共土木施設関係	1 8
2-3 交通機関関係	1 9
2-4 農林関係	2 6
2-5 商工業関係	2 8
2-6 ライフライン関係	3 0
2-7 医療施設	3 2
2-8 教育関係	3 3
2-9 公共施設	3 4
3. 県・関係機関の対応	4 3
3-1 福井県災害対策本部	4 3
3-2 要望・要請活動	4 8
3-3 国道8号	5 1
3-4 農林関係への支援	5 3
3-5 公共交通機関への応援除雪	5 4
3-6 燃料供給関連	5 6
3-7 教育関係	5 7
3-8 風評被害・リカバリー広報	5 8
3-9 電力の復旧対応	6 2
3-10 他県の応援状況（長野県）	6 4

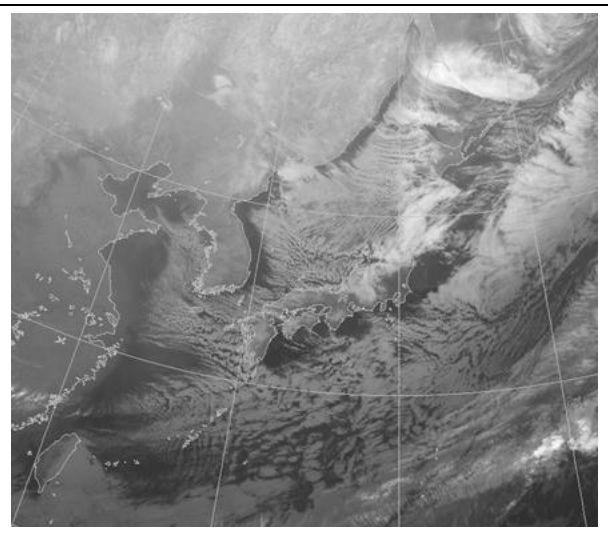
3-1-1	政府調査団視察	65
3-1-2	ボランティアセンターの活動	66
3-1-3	ふるさと納税、寄付	68
3-1-4	災害見舞金	69

1 気象の概要

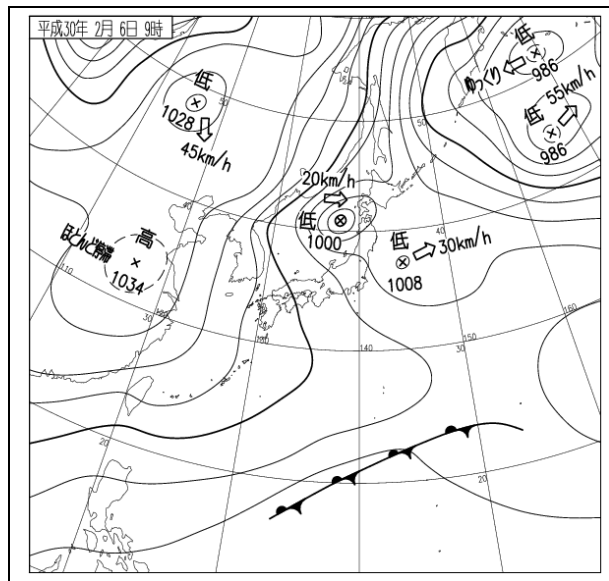
平成30年2月4日から7日にかけては、日本海から北海道付近に発達しながら進んだ低気圧と大陸に中心を持つ高気圧の影響で西高東低の冬型の気圧配置が強まった。日本海から発達した雪雲が継続して流れ込んだため、福井県を中心とした北陸西部で大雪となった。2月8日から10日にかけては、大陸の高気圧が、本州上を通過したため、一時的に冬型の気圧配置は緩んだ。10日に九州の南に発生した低気圧が発達しながら本州の南岸を進み、12日には千島列島付近で猛烈に発達した。このため日本付近は冬型の気圧配置が再び強まり、福井県では11日から13日にかけて大雪となった。



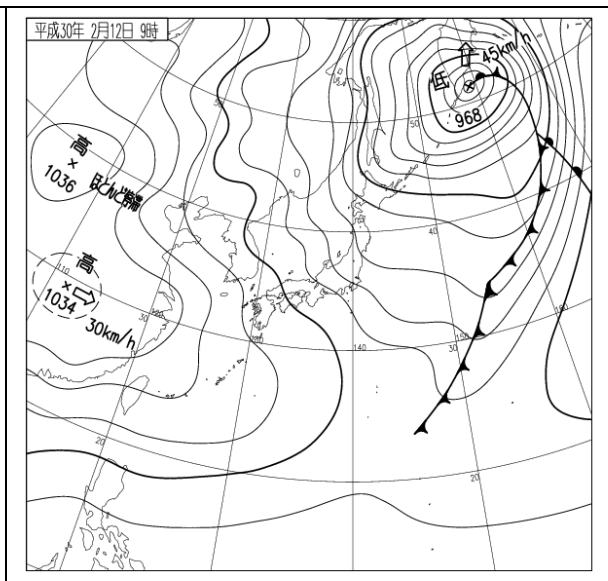
気象衛星画像（平成30年2月6日9時）



気象衛星画像（平成30年2月12日9時）



地上天気図（平成30年2月6日9時）



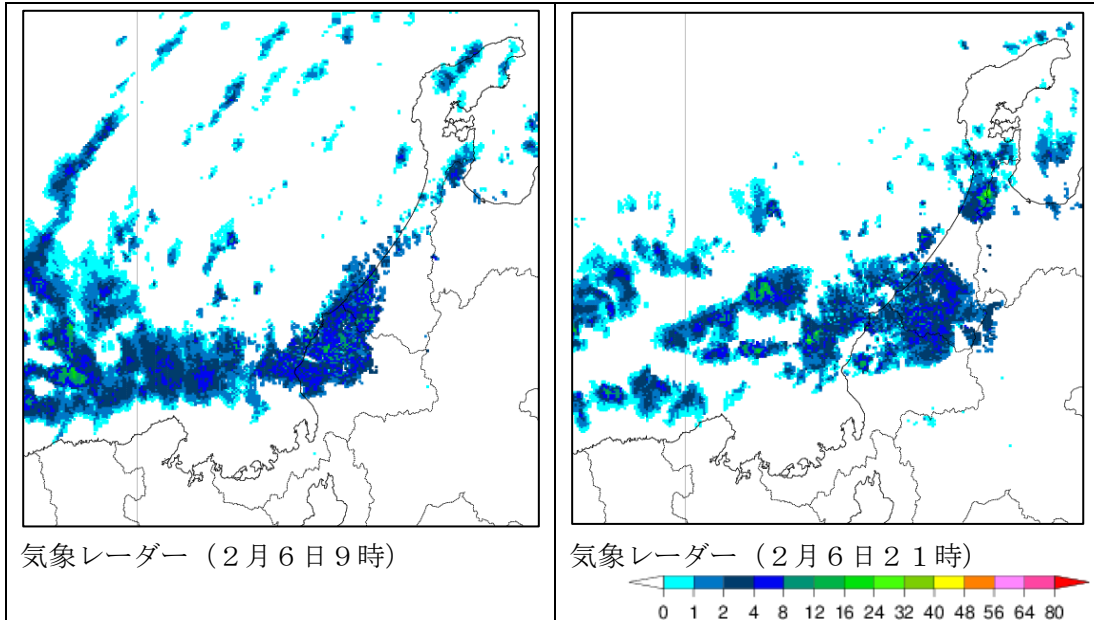
地上天気図（平成30年2月12日9時）

2月4日から7日の気象概況

4日は日本海北部の低気圧とは別に、日本海西部を南東に進む低気圧が石川県を通過した。その後、強い冬型の気圧配置となり、日本海では日本海寒帯気団集束帯^{注)}（以下、JPCZ）上で形成される帯状の雪雲が嶺南に流れ込んだ。

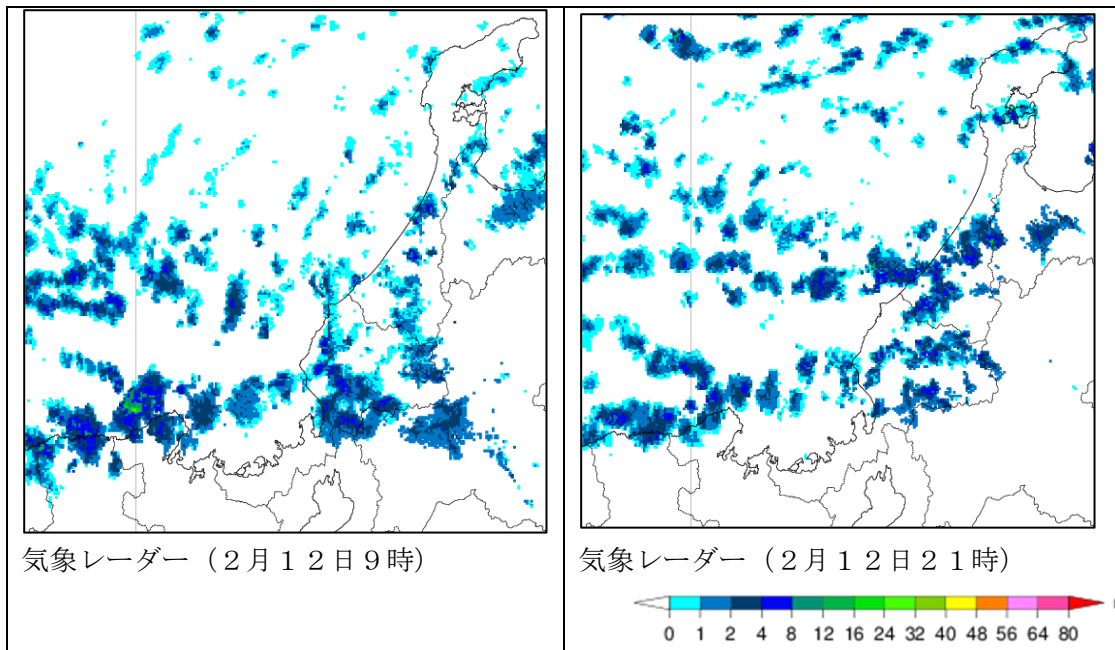
5日になると帯状の雪雲は嶺北に移動し、7日にかけて嶺北から石川県付近に停滞した。

注) 日本海寒帯気団集束帯 JPCZ : Japan sea Polar air mass Convergence Zone 後掲解説参照



2月12日から13日の気象概況

11日夜遅くに能登沖にあった JPCZ 上で形成される帯状の雪雲は12日には嶺北まで南下をして停滞した。12日の夕方からは降雪が小康状態となったが、13日未明からは再び雪雲の流れ込みが顕著となり、嶺北では昼前にかけて大雪となった。

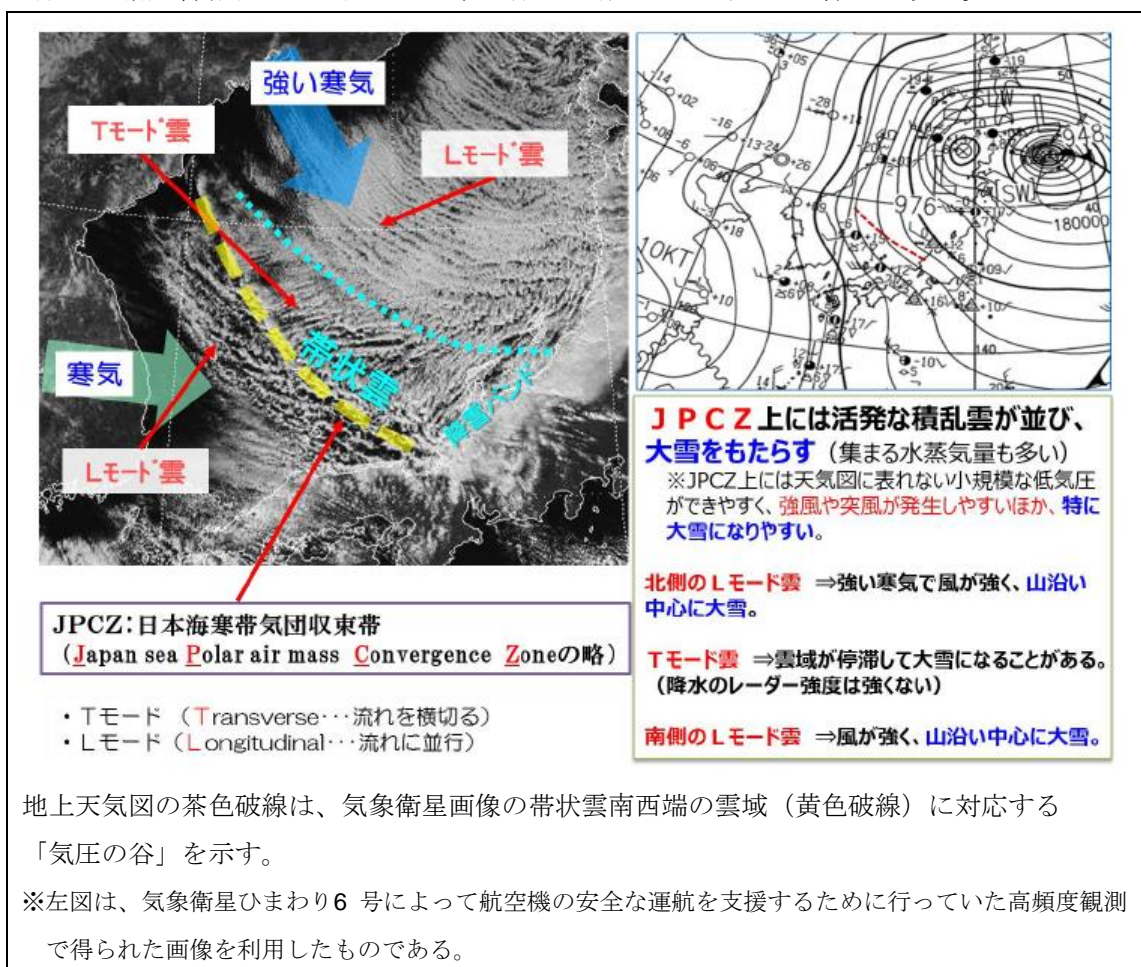


日本海寒帯気団集束帯(JPCZ : Japan sea Polar air mass Convergence Zone)について

低気圧が北日本へ進んで急速に発達すると、日本付近は強い冬型の気圧配置となって大陸から強い寒気をもった季節風が流れ込む。

季節風が朝鮮半島北部の山岳（白頭山付近）を回り込んで日本海で収束すると日本海には発達した帯状雲が形成され（黄色の破線から北側のTモード雲域まで）、その南側（南側のLモード雲域）と北側（北側のLモード雲域）を含めた広い範囲で大雪となり、寒気が特に強い場合には風が強まり大荒れの天気となり、大雪となることがある。

※ 大荒れ：暴風警報級の強い風が吹き、一般には雨または雪などを伴った状態。

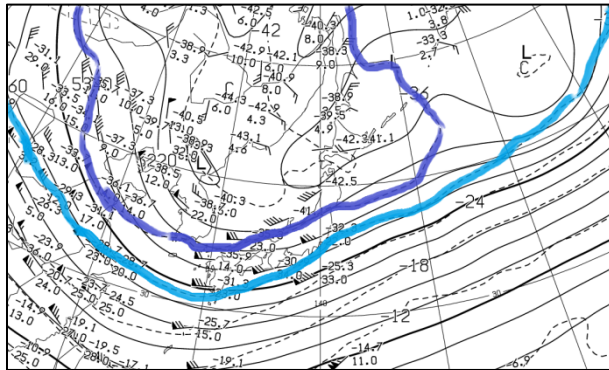


Lモード雲は季節風に平行に並ぶ筋状雲で、帯状雲のうちTモード雲は季節風と直交に並ぶ筋状の雲を指す。

帯状雲南西端にあたる黄色の破線部は風の収束が最も強いため水蒸気量が多く、雪雲が最も発達しやすい領域となる。発雷も顕著で竜巻などの激しい突風も起こりやすく、天気図には表せない小さな低気圧が発生するような時には、短時間で降雪量が増えて大雪警報を発表する可能性が高くなる。

高層気象観測

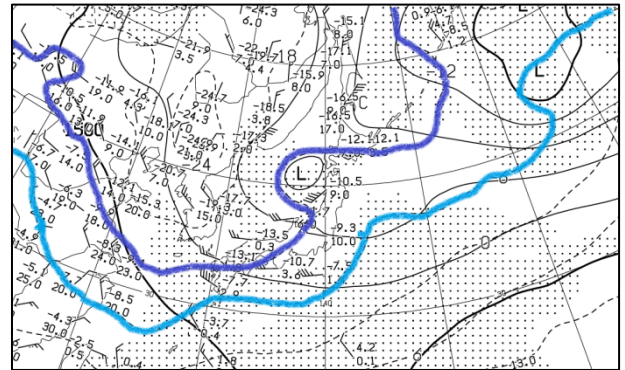
4日9時の輪島の高層観測では、500hPa（上空約5,000m）では-33.8℃、700hPa（上空約3,000m）では-19.7℃、850hPa（上空約1,500m）では-9.1℃であったが、5日9時の輪島の高層観測では、大雪の目安となる500hPaでは-35℃を超え-36.7℃、700hPaでは-21℃を超え-22.9℃、850hPaでは-12℃と同等の-11.7℃を観測した。6日9時の輪島の高層観測では、更に寒気が強まり、500hPaでは-41.7℃、700hPaでは-23.5℃、850hPaも5日と同じ-11.7℃を観測した。



500hPa（2月6日9時）

※上空5,000m付近（500hPa）の天気図

紫線：-36℃、青線：-30℃、
黒破線：気温、黒実線：高度

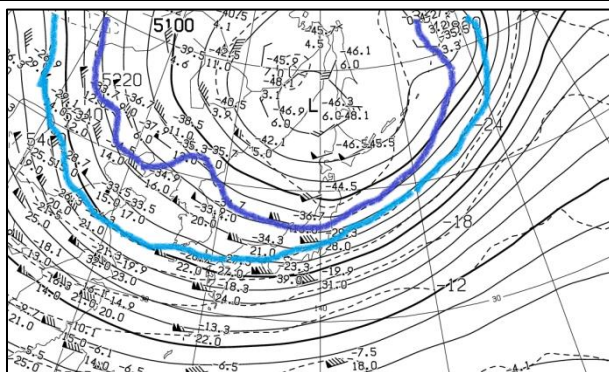


850hPa（2月6日9時）

※上空1,500m付近（850hPa）の天気図

紫線：-12℃、青線：-6℃、
黒破線：気温、黒実線：高度、
ハッチ：気温と露点温度との差が3℃未満の領域

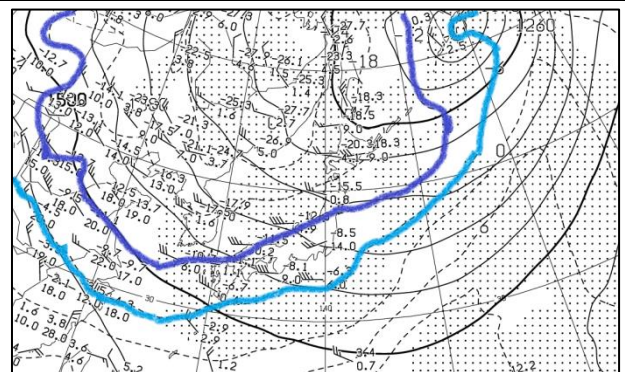
9日から11日にかけては、強い寒気の流れ込みは無かったが、12日9時の輪島の高層観測では、500hPaでは-36.7℃、700hPaでは-24.5℃、850hPaでは-12.3℃を観測し、大雪の目安よりも低い気温を観測した。



500hPa（2月12日9時）

※上空5,000m付近（500hPa）の天気図

紫線：-36℃、青線：-30℃、
黒破線：気温、黒実線：高度



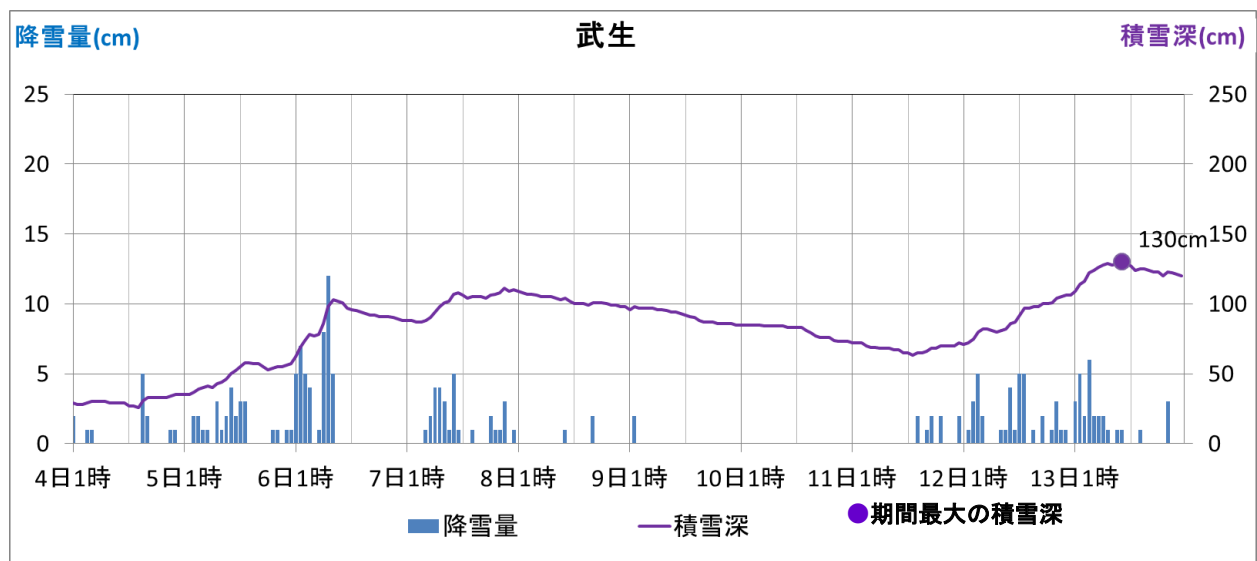
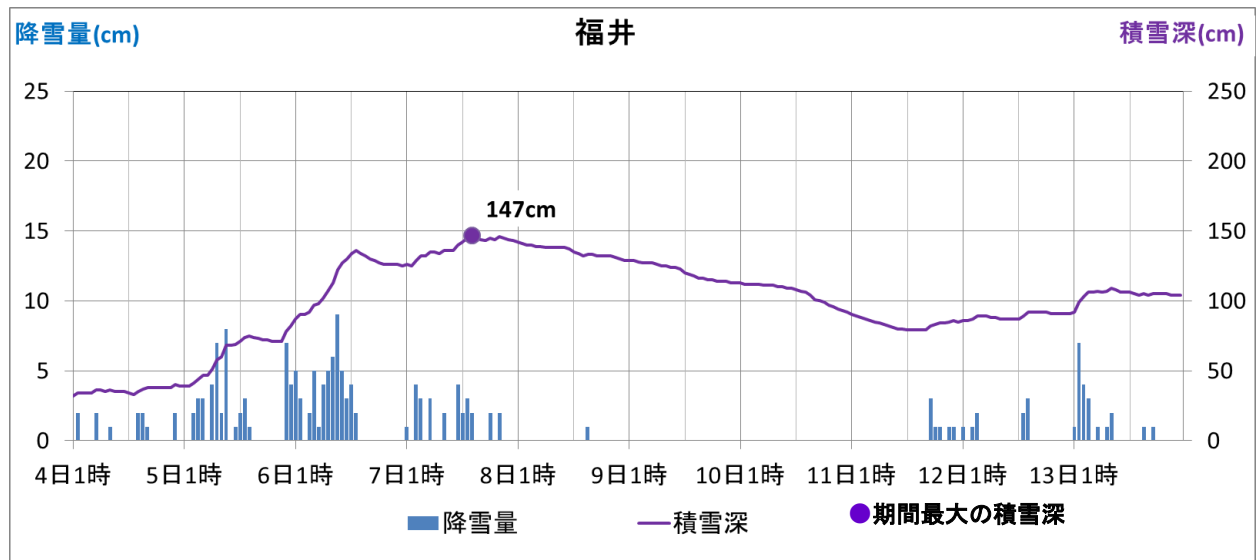
850hPa（2月12日9時）

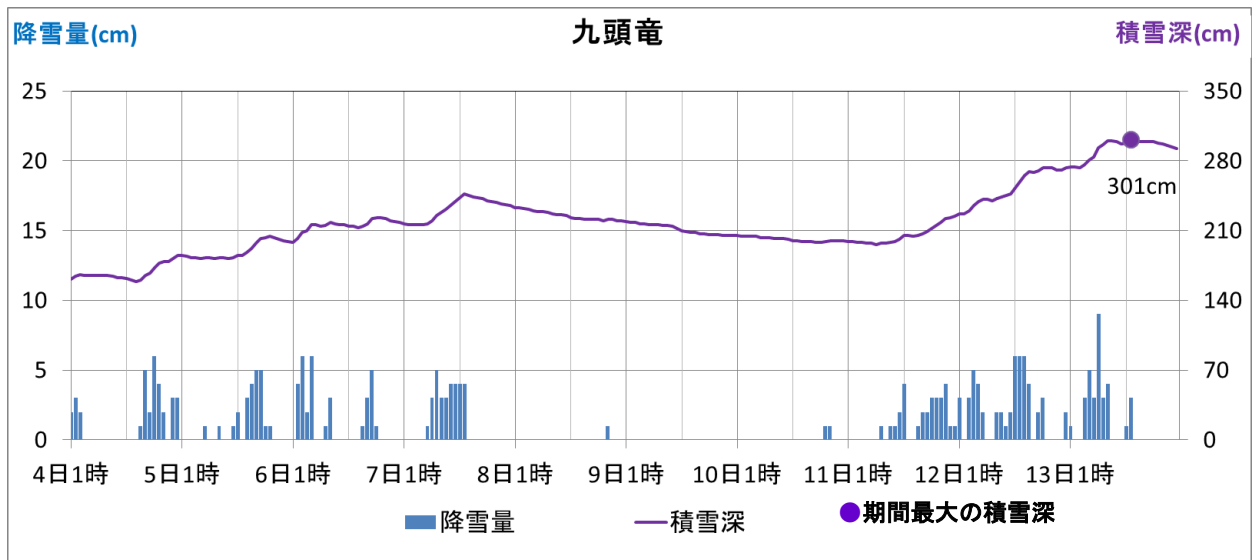
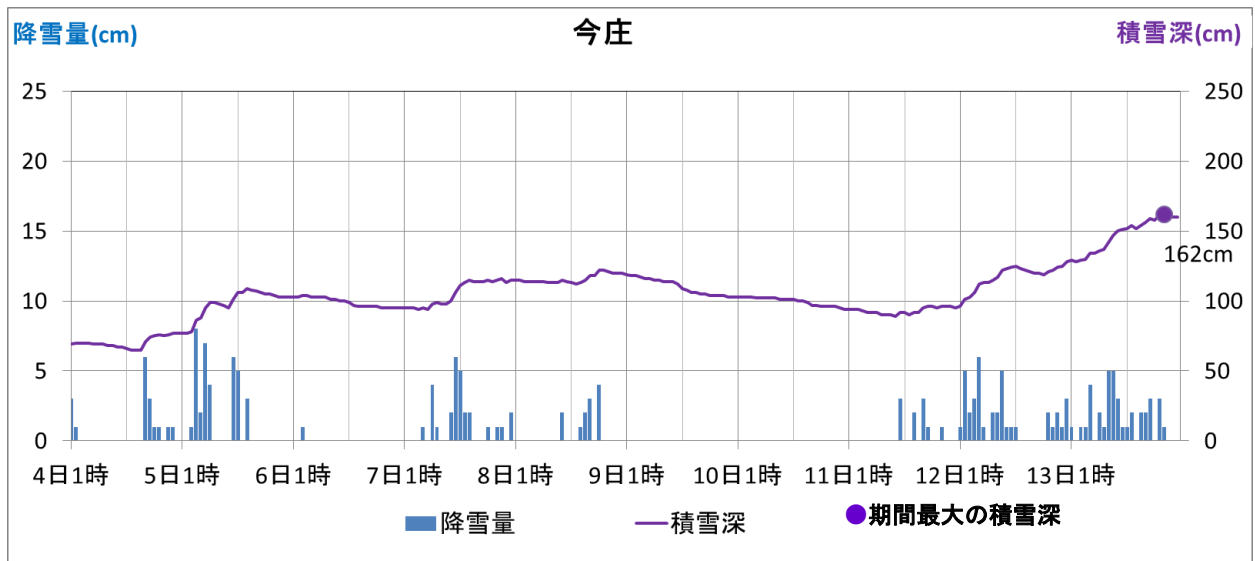
※上空1,500m付近（850hPa）の天気図

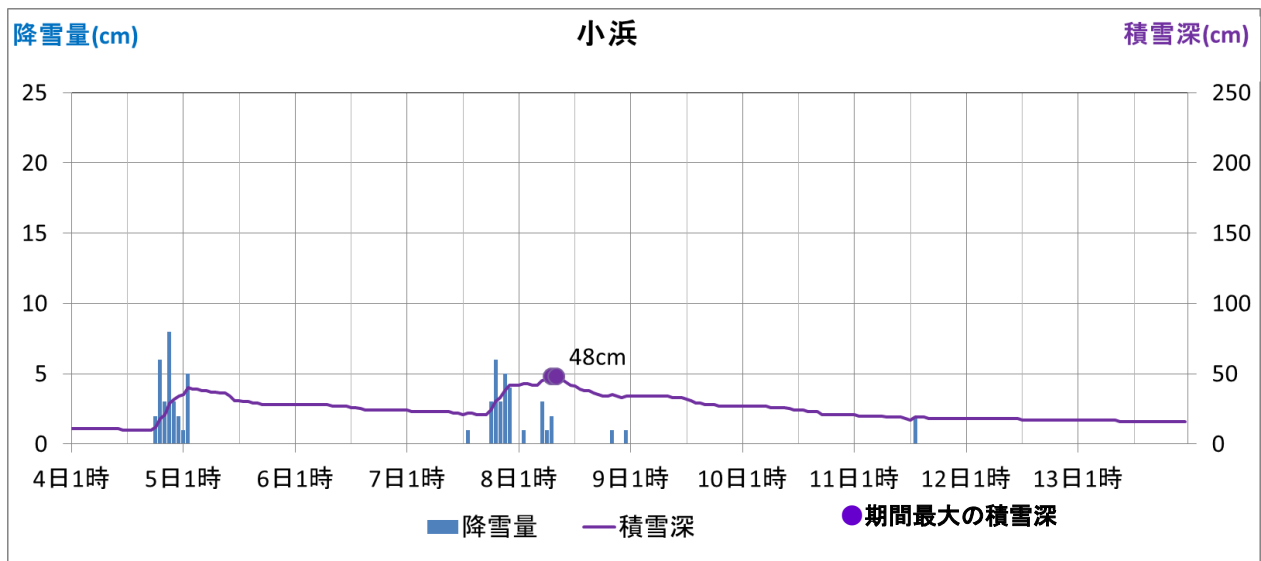
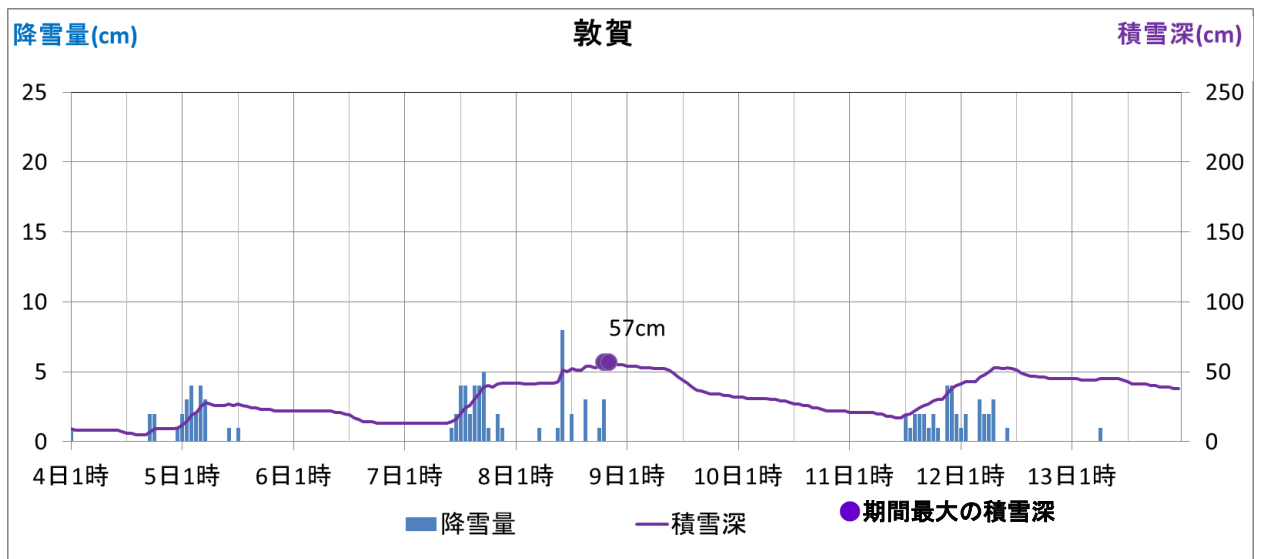
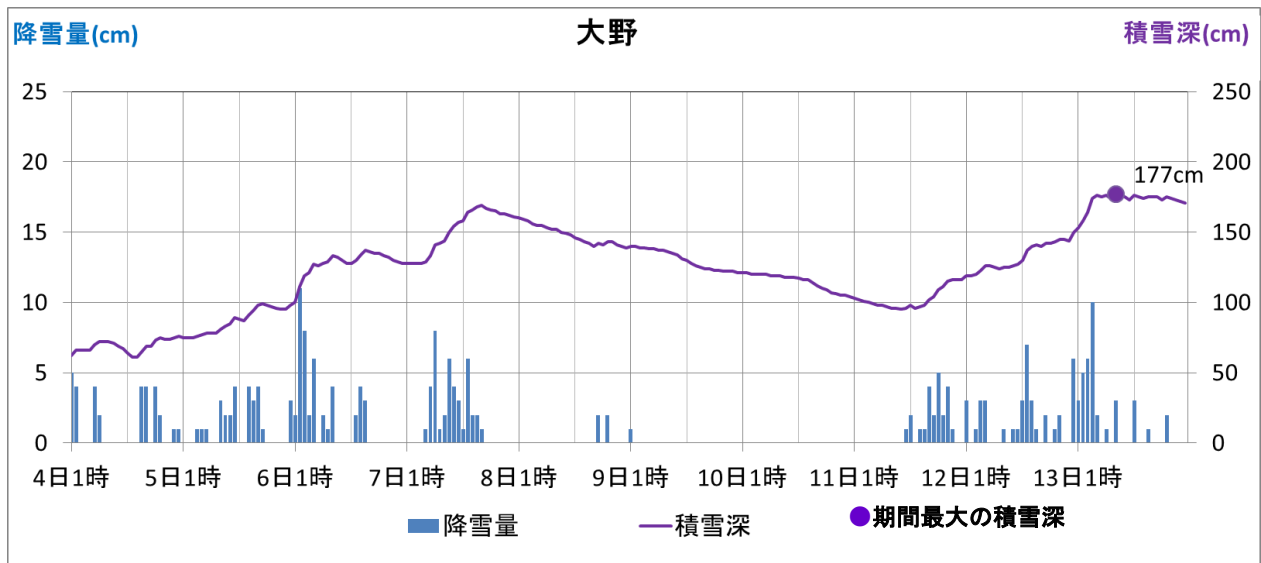
紫線：-12℃、青線：-6℃、
黒破線：気温、黒実線：高度、
ハッチ：気温と露点温度との差が3℃未満の領域

雪の状況（平成30年2月4日～13日）

・積雪深と1時間降雪量の推移（2月4日00時～13日24時）







地域気象観測(アメダス)

降雪量日合計「単位(cm)」 (平成30年2月4日00時～13日24時)

単位:cm

月日	福井	武生	大野	九頭竜	今庄	敦賀	小浜
2月4日	12	13	31	33	17	6	24
2月5日	47	28	29	24	36	20	6
2月6日	54	47	45	32	1	0	0
2月7日	28	30	41	31	28	30	22
2月8日	1	3	4	1	12	19	9
2月9日	0	2	1	0	0	0	0
2月10日	0	0	0	2	0	0	0
2月11日	7	9	23	29	10	23	2
2月12日	9	37	38	53	39	14	0
2月13日	21	29	36	32	38	1	0
期間合計	179	198	248	237	181	113	63

※赤色は、期間の最大値

最大の積雪深「単位(cm)」 (平成30年2月4日00時～13日24時)

単位:cm

月日	福井	武生	大野	九頭竜	今庄	敦賀	小浜
2月4日	40	35	76	185	77	10	34
2月5日	82	58	99	204	109	28	40
2月6日	136	103	137	223	104	22	28
2月7日	147	111	169	247	116	42	42
2月8日	142	109	160	233	122	57	48
2月9日	129	98	140	219	119	54	34
2月10日	113	85	121	205	103	32	27
2月11日	90	72	116	224	96	40	21
2月12日	92	106	150	273	128	53	18
2月13日	109	130	177	301	162	45	17

※赤色は、期間の最大値

9時・21時の積雪深「単位(cm)」 (平成30年2月4日～13日)
アメダス観測点

月/日 時	2月4日		2月5日		2月6日		2月7日		2月8日		2月9日		2月10日		2月11日		2月12日		2月13日	
	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21
福井	36	38	60	71	113	126	136	146	138	132	125	114	110	96	84	87	91	109	105	
武生	29	33	44	55	103	91	101	108	104	99	95	86	84	74	68	70	81	104	128	123
今庄	68	75	98	104	101	95	88	115	113	121	114	104	102	96	90	96	117	122	142	162
大野	72	74	81	96	133	132	144	163	152	143	136	122	119	106	96	115	125	145	177	174
九頭竜	165	179	183	203	218	222	228	238	227	221	215	206	202	200	197	218	242	273	300	297
敦賀	8	9	26	22	22	13	13	41	42	57	52	34	30	22	18	30	53	45	45	39
小浜	10	21	36	28	27	24	23	33	48	35	34	27	26	20	19	18	18	17	17	16

福井県・国土交通省観測点

月/日 時	2月4日		2月5日		2月6日		2月7日		2月8日		2月9日		2月10日		2月11日		2月12日		2月13日	
	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21	9	21
砂子坂	9	10	26	30	56	85	108	107	107	102	97	88	82	60	51	52	54	53	67	64
上一光	113	115	140	149	187	205	219	221	219	213	207	198	195	190	182	183	180	179	195	197
城東	21	26	44	52	96	107	118	123	117	114	108	100	100	78	67	70	73	77	95	88
血谷	150	160	175	189	235	233	241	249	237	233	226	212	211	195	178	203	212	226	248	250
西別所	39	37	57	68	108	128	136	140	143	128	135	125	117	105	92	93	96	101	121	117
名景郷	52	58	64	73	121	156	164	159	154	150	141	131	128	114	105	102	107	107	117	121
熊坂(国)	38	42	52	58	99	133	139	137	133	138	130	120	118	104	88	84	90	93	104	106
錦	0	0	11	12	42	69	74	69	69	77	73	68	65	47	38	35	39	43	47	44
上竹田	85	85	94	111	164	201	224	226	215	210	201	188	184	173	160	153	157	157	178	179
宮領	31	33	52	50	86	123	145	139	135	133	126	111	110	90	86	82	88	86	102	96
山王	53	64	78	92	139	150	166	175	162	159	149	136	132	117	107	112	118	129	155	151
氣比庄	38	40	58	66	113	113	120	126	119	112	109	104	101	87	79	83	88	98	122	118
織田	41	44	60	70	109	110	116	120	119	115	111	103	100	85	76	82	90	103	121	119
西山	33	35	51	65	109	105	111	120	115	109	104	97	92	84	77	78	84	96	121	117
上太田	27	32	43	56	105	93	106	114	109	106	101	93	90	72	66	66	66	80	106	129
千合谷	55	59	68	79	108	103	111	119	119	123	117	111	111	93	84	84	97	121	136	136
粟田部	28	32	47	60	100	88	99	100	94	90	81	77	77	66	61	66	80	115	139	135
谷口	118	121	137	150	185	174	186	194	185	175	168	163	157	149	142	153	160	192	218	215
今庄	76	84	108	115	111	106	110	126	124	131	126	112	108	99	98	103	128	135	155	174
北谷	279	295	306	326	365	381	412	419	398	388	374	358	350	342	341	359	366	381	410	412
今庄	84	98	111	126	171	176	196	202	185	178	169	157	152	138	127	132	137	150	183	204
滝波	100	109	123	141	195	202	218	226	211	203	193	179	173	147	134	148	157	167	199	199
勝山(国)	14	19	37	33	32	28	25	55	53	67	61	53	51	39	34	46	64	55	54	50
敦賀	52	58	86	87	80	72	72	104	95	114	107	96	90	83	79	100	114	106	103	107
力根	59	65	85	114	111	77	75	102	102	118	112	98	95	84	80	88	115	112	123	131
新保	0	2	15	16	14	12	12	26	25	33	31	23	19	15	10	11	27	24	31	25
杉津(国)	14	16	37	34	32	25	24	53	52	75	67	53	48	35	32	41	64	57	57	53
余座(国)	78	82	108	100	97	91	89	125	120	138	129	116	113	102	97	117	129	117	116	116
新道(国)	151	152	173	162	158	150	148	184	178	203	191	177	173	163	160	177	177	168	165	165
山中(国)	28	37	57	50	50	43	43	63	66	85	82	69	65	49	45	53	59	53	51	50
新庄	29	36	53	54	50	49	49	61	71	71	65	63	62	51	49	42	38	41	41	41
熊川	25	39	55	51	48	46	46	68	82	82	79	68	65	53	48	48	49	45	45	43
倉貞(国)	16	25	42	35	33	29	27	39	55	43	41	33	29	23	22	21	22	20	20	20
遠敷	4	3	13	6	6	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上田	7	15	27	17	16	13	12	20	31	22	21	15	14	10	9	8	9	7	6	4
伏原(国)	9	18	26	18	17	14	15	14	19	18	18	16	18	13	15	21	33	25	24	17
山中	9	15	19	11	10	8	8	9	11	8	8	4	3	1	1	1	3	8	1	0
森島(国)	4	4	7	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川上	15	16	17	18	16	15	16	15	15	12	13	14	14	10	10	10	9	7	9	10
納田終																				

福井県が運営する「ゆきみち情報ネット」で公開されている観測値および福井河川国道事務所が管理する「雨量積雪情報」で公開されている積雪深を記載。「-」はデータなし。
観測所名(国)：福井河川国道事務所が管理する観測所を指す。

気象観測所における時間あたりの最大降雪量
平成29年12月1日～平成30年4月1日

最大降雪量

	福井	開始時刻	武生	開始時刻	今庄	開始時刻
1時間最大	9	2018/02/06 10:00	12	2018/02/06 08:00	8	2018/02/05 04:00
6時間最大	32	2018/02/06 13:00	30	2018/02/06 09:00	22	2018/02/05 08:00
12時間最大	51	2018/02/06 10:00	49	2018/02/06 10:00	35	2018/02/05 15:00
24時間最大	67	2018/02/06 13:00	65	2018/02/06 09:00	49	2018/02/05 16:00
	大野	開始時刻	九頭竜	開始時刻		
1時間最大	15	2018/01/12 12:00	11	2018/01/12 10:00		
6時間最大	52	2018/01/12 13:00	40	2018/01/12 14:00		
12時間最大	55	2018/01/12 18:00	43	2018/01/12 19:00		
24時間最大	66	2018/01/13 06:00	65	2018/02/12 16:00		
	敦賀	開始時刻	小浜	開始時刻		
1時間最大	8	2018/02/08 11:00	8	2018/02/04 22:00		
6時間最大	28	2018/01/12 21:00	24	2018/02/05 00:00		
12時間最大	30	2018/02/07 22:00	30	2018/02/05 06:00		
24時間最大	39	2018/02/08 11:00	30	2018/02/05 18:00		

最大値更新状況

○福井地方気象台

■ 2月としての極値更新

福井				
要素名／順位	1位	2位	3位	統計開始年
日降水量 (mm)	61.5	58.4	55.8	明治30年～
	平成30年 2月6日	大正2年 2月10日	昭和12年 2月15日	
月最大24時間降水量 (mm)	69.5	58.1	48.5	昭和25年～
	平成30年 2月6日	昭和25年 2月9日	平成16年 2月22日	
降雪の深さ日合計 (cm)	58	54	47	昭和28年～
	昭和52年 2月16日	平成30年 2月6日	平成30年 2月5日	
降雪の深さの月合計 (cm)	268	256	184	昭和28年～
	昭和43年 2月	昭和52年 2月	平成30年 2月	

※ 赤文字は平成30年2月の更新

■ 統計開始以来の最大値

積雪差日合計 (cm)

地点名	通年の値 () 内は起年,日	従来の極値 () 内は起日	統計開始年
武生	47cm (平成30年2月6日)	42cm (平成24年1月15日)	平成1年～

月最深積雪 (cm)

地点名	通年の値 () 内は起年,日	従来の極値 () 内は起日	統計開始年
九頭竜	301cm (平成30年2月13日)	267cm (平成3年2月25日)	昭和57年～

■ 2月としての最大値

地点名	要素名	値	起日	統計開始年
美山	日最大10分間降水量	3.0mm	平成30年2月6日	平成21年～
武生	日降水量	45.0mm	平成30年2月13日	平成18年～
武生	積雪差日合計	47cm	平成30年2月6日	平成2年～
武生	月最深積雪	111cm	平成30年2月7日	平成2年～
九頭竜	月最深積雪	301cm	平成30年2月13日	昭和58年～
美浜	日最低気温の低い方から	-6.8℃	平成30年2月9日	昭和54年～

警報・注意報の発表状況（期間：2月4日04時～13日21時）

●:発表 ◇:特別警報から警報 ▽:特別警報から注意報 ▼:警報から注意報 ○:継続 解:解除
 浸:浸水害 土:土砂災害 土浸:土砂災害、浸水害 斜体字:発表 下線:特別警報から警報

発表・解除日時刻		注意報・警報	福井市	あわら市	坂井市	永平寺町	越前町	鯖江市	越前市	池田町	南越前町	大野市	勝山市	敦賀市	美浜町	若狭町	小浜市	高浜町	おおい町	
2月4日	4時36分	大雪注意報	●	●	●	●	●	●	●	●	●			解	解	解				
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		波浪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			解	解	解			
2月4日	6時56分	大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●							
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		波浪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●						
2月4日	10時24分	大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○									
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		波浪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			解	解	解	解	解	解
2月4日	15時31分	大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			●	●	●	●	●	●	●
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		波浪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2月4日	16時37分	波浪警報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
2月4日	20時46分	大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
		風雪注意報	解	解	解	解	解	解	解	解	解			解	解	解	解	解	解	
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		波浪注意報	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
2月4日	22時49分	大雪警報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
2月5日	5時49分	大雪警報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
		風雪注意報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
2月5日	8時04分	大雪警報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
2月5日	11時39分	大雪警報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
2月5日	15時44分	大雪警報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
2月5日	20時25分	大雪警報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○

発表・解除日時刻		注意報・警報	福井市	あわら市	坂井市	永平寺町	越前町	鯖江市	越前市	池田町	南越前町	大野市	勝山市	敦賀市	美浜町	若狭町	小浜市	高浜町	おおい町				
2月10日	16時47分	強風注意報	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●				
		波浪注意報	●	●	●		●				●				●	●	●	●	●	●			
		融雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		なだれ注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2月11日	4時31分	風雪注意報	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●			
		強風注意報	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解			解	解	解	解	解	解			
		波浪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		融雪注意報	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解		
2月11日	16時34分	大雪注意報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		雷注意報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		波浪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2月12日	4時33分	なだれ注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		着雪注意報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2月12日	6時49分	雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		波浪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		なだれ注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2月12日	7時50分	波浪警報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2月12日	10時16分	なだれ注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2月12日	11時55分	雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		なだれ注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		大雪警報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2月12日	15時55分	大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		風雪注意報	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解		
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		波浪注意報	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	
2月13日	4時28分	なだれ注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		大雪警報	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2月13日	11時36分	風雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		波浪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		なだれ注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2月13日	15時16分	着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		風雪注意報	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	解	
		雷注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		波浪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月13日	20時11分	なだれ注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		低温注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		着雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		大雪注意報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

福井県気象情報の発表状況（期間：2月2日～13日）

発表日時	情報名
2月2日14時15分	強い寒気に関する福井県気象情報 第1号
2月3日17時36分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第2号
2月4日05時16分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第3号
2月4日17時13分	大雪と高波及び雷に関する福井県気象情報 第4号
2月4日23時17分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第5号
2月5日05時59分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第6号
2月5日17時08分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第7号
2月6日05時22分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第8号
2月6日12時19分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第9号
2月6日17時17分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第10号
2月7日06時22分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第11号
2月7日11時25分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第12号
2月7日17時18分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第13号
2月7日18時42分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第14号
2月8日05時51分	大雪に関する福井県気象情報 第15号
2月8日11時43分	大雪に関する福井県気象情報 第16号
2月8日17時25分	大雪に関する福井県気象情報 第17号
2月9日14時12分	大雪に関する福井県気象情報 第1号
2月10日17時02分	大雪に関する福井県気象情報 第2号
2月11日05時43分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第3号
2月11日16時58分	大雪と雷及び突風に関する福井県気象情報 第4号
2月12日05時30分	大雪に関する福井県気象情報 第5号
2月12日11時28分	高波と大雪に関する福井県気象情報 第6号
2月12日17時07分	大雪に関する福井県気象情報 第7号
2月13日05時15分	大雪に関する福井県気象情報 第8号
2月13日15時55分	大雪に関する福井県気象情報 第9号
2月13日21時11分	大雪に関する福井県気象情報 第10号

2 被害の概要

2-1 人的および住家の被害

(1) 人的被害

事 由	死亡	重傷	軽傷	合計
除雪作業時の転落	8名	20名	35名	63名
除雪作業中の転倒、負傷		4名	44名	48名
除雪機械の横転等による負傷		2名		2名
車内での心肺停止	4名			4名
雪による家屋倒壊に伴う負傷			3名	3名
落下した雪、氷による負傷			6名	6名
交通停滞中の救急搬送			7名	7名
合 計	12名	26名	95名	133名

<死亡事例>

件数	発生市町	発生日	男女別年齢	状況
1	福井市	2月6日	52歳男性	雪に埋もれた車内で心肺停止
2	福井市	2月6日	50歳男性	雪に埋もれた車内で心肺停止
3	坂井市	2月7日	19歳男性	雪に埋もれた車内で心肺停止
4	越前市	2月10日	68歳男性	屋根雪下ろし中に転落
5	越前市	2月10日	64歳男性	屋根雪下ろし中に転落
6	福井市	2月10日	66歳男性	除雪車で除雪作業後、車内で心肺停止
7	勝山市	2月14日	88歳女性	除雪作業中に、水路に転落
8	福井市	2月14日	85歳男性	除雪作業中に倒れる
9	大野市	2月15日	69歳女性	屋根雪下ろし中に転落
10	大野市	2月17日	85歳男性	除雪作業中転落
11	勝山市	2月27日	76歳男性	自宅裏で雪に埋もれ心肺停止
12	永平寺町	2月18日	79歳男性	屋根雪下ろし中に転落

(2) 住家の被害

(棟)

区 分	住 家 被 害					非住家被害
	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	半壊以上
福井市		4	1 5			1 1
敦賀市						
小浜市						
大野市	1		5 9			3
勝山市			1 8 1		7	7
鯖江市			2 2			3 8
あわら市		1				6
越前市			1 7			1 7
坂井市			1 4 3			2 0
永平寺町						3
池田町						
南越前町			1			1
越前町						7
美浜町						
高浜町						
おおい町						
若狭町						
合計	1	5	4 3 8		7	1 1 3

2-2 公共土木施設関係

(1) 道路の被害

被害施設	被害額
スノーシェッド、ガードレール、標識、カーブミラー 等	約 210,000 千円

(2) 道路通行止発生状況

[表 1] 主要幹線道路の規制状況 (通行止め規制)

	規制時間
北陸自動車道	2月5日 23:40～2月7日 6:30 30時間 50分 砺波 IC～武生 IC
中部縦貫自動車道	2月6日 11:30～2月10日 17:00 101時間 30分 福井北 JCT～大野 IC
国道8号	2月6日 11:00～2月9日 5:00 66時間 あわら市熊坂～坂井市丸岡町一本田(福井市新保→和田) 最大約 1,500 台の車両が滞留

[表 2] 国道8号の滞留区間

	区間	滞留車両数
2月6日 14:00	上り:あわら市笹岡～約 8 km 下り:あわら市熊坂～約 9 km	約 1,500 台
2月6日 22:00	上り:石川県境～約 13 km 下り:坂井市丸岡町一本田～約 20 km	約 1,400 台
2月7日 17:30	上り:あわら市熊坂～約 16 km 下り:坂井市丸岡町瓜生～約 8 km	約 1,100 台
2月8日 5:00	上り:あわら市笹岡～瓜生 約 5.5 km、 坂井市羽崎～福井市新田本町 約 1.8 km 下り:あわら市笹岡～坂井市千田 約 3.6 km	約 350 台
2月8日 9:00	上り:あわら市笹岡～瓜生 約 5.5 km、 坂井市羽崎～福井市新田本町 約 1.8 km 下り:あわら市笹岡～坂井市千田 約 3.4 km	約 310 台
2月8日 10:00	上り:あわら市笹岡～瓜生 約 5.5 km、 坂井市羽崎～福井市新田本町 約 1.8 km 下り:あわら市笹岡～坂井市千田 約 3.3 km	約 300 台
2月8日 11:00	上り:あわら市笹岡～瓜生 約 5.5 km、 坂井市羽崎～福井市新田本町 約 1.8 km 下り:あわら市笹岡～坂井市千田 約 3.2 km	約 290 台
2月8日 13:00	上り:あわら市笹岡～瓜生 約 5.5 km 下り:あわら市笹岡～坂井市千田 約 2.9 km	約 240 台
2月8日 14:00	上り:あわら市笹岡～瓜生 約 5.5 km 下り:あわら市笹岡～坂井市千田 約 2.6 km	約 210 台
2月8日 15:00	上り:あわら市笹岡～瓜生 約 5.4 km	約 100 台
2月8日 21:00	上り:あわら市笹岡～瓜生 約 5.4 km	約 80 台
2月9日 1:00	滞留車両解消	—

2-3 交通機関関係

(1) 鉄道の運行状況

① JR北陸本線・越美北線

年月日	J R									
	北陸本線						越美北線			
	運転区間	運行状況	設定本数		運行率	設定本数		運転区間	運行状況	設定本数
特急(上下計)				普通(上下計)			(上下計)			運行率
30.2.5(月)	敦賀～武生	時間運休	80本	63.8%	49本	73.5%	福井～越前大野	時間運休	18本	27.8%
	武生～福井	時間運休	80本	63.8%	56本	66.1%				
	福井～芦原温泉	時間運休	88本	58.0%	59本	84.7%				
	芦原温泉～大聖寺	時間運休	88本	58.0%	46本	87.0%				
	大聖寺～小松	時間運休	88本	58.0%	48本	87.5%				
	小松～松任	時間運休	88本	58.0%	83本	88.0%				
2.6(火)	敦賀～武生	全便運休	80本	0.0%	49本	0.0%	福井～越前大野	全便運休	18本	0.0%
	武生～福井	全便運休	80本	0.0%	56本	0.0%				
	福井～芦原温泉	全便運休	88本	0.0%	59本	0.0%				
	芦原温泉～大聖寺	全便運休	88本	0.0%	46本	0.0%				
	大聖寺～小松	全便運休	88本	0.0%	48本	0.0%				
	小松～松任	全便運休	88本	0.0%	83本	0.0%				
2.7(水)	敦賀～武生	全便運休	80本	0.0%	49本	0.0%	福井～越前大野	全便運休	18本	0.0%
	武生～福井	全便運休	80本	0.0%	56本	0.0%				
	福井～芦原温泉	全便運休	88本	0.0%	59本	0.0%				
	芦原温泉～大聖寺	全便運休	88本	0.0%	46本	0.0%				
	大聖寺～小松	全便運休	88本	0.0%	48本	0.0%				
	小松～松任	全便運休	88本	0.0%	83本	0.0%				
2.8(木)	敦賀～武生	時間運休	80本	0.0%	49本	53.1%	福井～越前大野	全便運休	18本	0.0%
	武生～福井	時間運休	80本	0.0%	56本	46.4%				
	福井～芦原温泉	全便運休	88本	0.0%	59本	0.0%				
	芦原温泉～大聖寺	全便運休	88本	0.0%	46本	0.0%				
	大聖寺～小松	全便運休	88本	0.0%	48本	0.0%				
	小松～松任	全便運休	88本	0.0%	83本	0.0%				
2.9(金)	敦賀～武生	時間運休	80本	65.0%	49本	71.4%	福井～越前大野	全便運休	18本	0.0%
	武生～福井	時間運休	80本	65.0%	56本	62.5%				
	福井～芦原温泉	時間運休	88本	59.1%	59本	66.1%				
	芦原温泉～大聖寺	時間運休	88本	59.1%	46本	63.0%				
	大聖寺～小松	時間運休	88本	59.1%	48本	60.4%				
	小松～松任	時間運休	88本	59.1%	83本	67.5%				
2.10(土)	敦賀～武生	時間運休	80本	97.5%	49本	75.5%	福井～越前大野	全便運休	18本	0.0%
	武生～福井	時間運休	80本	97.5%	56本	73.2%				
	福井～芦原温泉	時間運休	88本	94.3%	59本	79.7%				
	芦原温泉～大聖寺	時間運休	88本	94.3%	46本	76.1%				
	大聖寺～小松	時間運休	88本	94.3%	48本	77.1%				
	小松～松任	時間運休	88本	94.3%	83本	83.1%				
2.11(日)	敦賀～武生	時間運休	80本	100.0%	49本	73.5%	福井～越前大野	全便運休	18本	0.0%
	武生～福井	時間運休	80本	100.0%	56本	71.4%				
	福井～芦原温泉	時間運休	88本	100.0%	59本	74.6%				
	芦原温泉～大聖寺	時間運休	88本	100.0%	46本	73.9%				
	大聖寺～小松	時間運休	88本	100.0%	48本	70.8%				
	小松～松任	時間運休	88本	100.0%	83本	81.9%				
2.12(月)	敦賀～武生	全便運休	80本	0.0%	49本	0.0%	福井～越前大野	全便運休	18本	0.0%
	武生～福井	全便運休	80本	0.0%	56本	0.0%				
	福井～芦原温泉	時間運休	88本	22.7%	59本	67.8%				
	芦原温泉～大聖寺	時間運休	88本	22.7%	46本	73.9%				
	大聖寺～小松	時間運休	88本	22.7%	48本	70.8%				
	小松～松任	時間運休	88本	22.7%	83本	84.3%				
	松任～金沢	時間運休	88本	22.7%	90本	80.0%	越前大野～九頭竜湖	全便運休	10本	0.0%

2.13(火)	敦賀～武生	全便運休	80本	0.0%	49本	0.0%	福井～越前大野	全便運休	18本	0.0%				
	武生～福井	全便運休	80本	0.0%	56本	0.0%								
	福井～芦原温泉	時間運休	88本	6.8%	59本	23.7%								
	芦原温泉～大聖寺	時間運休	88本	6.8%	46本	26.1%								
	大聖寺～小松	時間運休	88本	6.8%	48本	20.8%								
2.14(水)	小松～松任	時間運休	88本	6.8%	83本	14.5%	越前大野～九頭竜湖	全便運休	10本	0.0%				
	松任～金沢	時間運休	88本	6.8%	90本	17.8%								
	敦賀～武生	時間運休	80本	90.0%	49本	69.4%					福井～越前大野	全便運休	18本	0.0%
	武生～福井	時間運休	80本	90.0%	56本	64.3%								
	福井～芦原温泉	時間運休	88本	90.9%	59本	74.6%								
芦原温泉～大聖寺	時間運休	88本	90.9%	46本	93.5%									
大聖寺～小松	時間運休	88本	90.9%	48本	93.8%									
2.15(木)	小松～松任	時間運休	88本	90.9%	83本	97.6%	越前大野～九頭竜湖	全便運休	10本	0.0%				
	松任～金沢	時間運休	88本	90.9%	90本	96.7%								
	敦賀～武生	時間運休	80本	100.0%	49本	98.0%					福井～越前大野	全便運休	18本	0.0%
	武生～福井	時間運休	80本	100.0%	56本	98.2%								
	福井～芦原温泉	全便運行	88本	100.0%	59本	100.0%								
芦原温泉～大聖寺	全便運行	88本	100.0%	46本	100.0%									
大聖寺～小松	全便運行	88本	100.0%	48本	100.0%									
2.15(木)	小松～松任	全便運行	88本	100.0%	83本	100.0%	越前大野～九頭竜湖	全便運休	10本	0.0%				
	松任～金沢	全便運行	88本	100.0%	90本	100.0%								
	全便運行	88本	100.0%	90本	100.0%									

※越美北線：福井駅～越前大野駅において14日間（2/6～2/19）終日運休
越前大野駅～九頭竜湖駅において17日間（2/6～2/22）終日運休

② 福井鉄道（福武線）

年月日	運行状況	設定本数(上下計)	運行本数	運休本数	運行率	備考
2月4日(日)	全便運行	98本	98本	0本	100%	
2月5日(月)	時間運休	114本	74本	40本	65%	時間運休 ・9:00以降の急行 ・15:00～17:00台の2本
2月6日(火)	全便運休	114本	0本	114本	0%	
2月7日(水)	全便運休	114本	0本	114本	0%	
2月8日(木)	全便運休	114本	0本	114本	0%	
2月9日(金)	全便運休	114本	0本	114本	0%	
2月10日(土)	区間運休 時間運休	110本	58本	52本	53%	区間運休 ・駅前線 12:25～終電 時間運休 ・7:10～11:10 ・20:24～終電（急行終日運休）
2月11日(日)	時間運休	98本	54本	44本	55%	時間運休 ・始発2本運休 ・急行終日運休
2月12日(月)	時間運休	98本	30本	68本	31%	時間運休 ・始発2本、急行列車 ・12:25～終電
2月13日(火)	時間運休	114本	4本	110本	4%	時間運休 ・始発～19:55、21:24～終電まで運休
2月14日(水)	時間運休	114本	69本	45本	61%	時間運休 ・5:41～9:10発の列車のうち上下3本運休 ・日中の急行運休
2月15日(木)	時間運休	114本	91本	23本	80%	時間運休 ・始発2本運休 ・相互乗り入れ列車 9:00以降
2月16日(金)		114本	114本		100%	

③ えちぜん鉄道（三国芦原線）

年月日	運行状況	設定本数(上下計)	運行本数	運休本数	運行率	備 考
2月4日(日)	全便運行	89本	89本	0本	100%	
2月5日(月)	区間運休	94本	76本	18本	81%	・相直便 運休
2月6日(火)	全便運休	93本	0本	93本	0%	
2月7日(水)	全便運休	93本	0本	93本	0%	
2月8日(木)	全便運休	93本	0本	93本	0%	
2月9日(金)	区間運休	93本	35本	58本	38%	・14時台より福井～新田塚間運転再開 ・相直便 全便運休
2月10日(土)	区間運休	89本	67本	22本	75%	・相直便 全便運休
2月11日(日)	区間運休	89本	67本	22本	75%	・相直便 全便運休
2月12日(月)	区間運休	89本	54本	35本	61%	・7時～10時 運休 ・相直便 全便運休
2月13日(火)	区間運休	94本	37本	57本	39%	・13時台より運転再開 ・相直便 全便運休
2月14日(水)	区間運休	93本	71本	22本	76%	・相直便 全便運休
2月15日(木)	区間運休	93本	71本	22本	76%	・相直便 全便運休
2月16日(金)	区間運休	93本	73本	20本	78%	・相直便 運休
2月17日(土)	区間運休	89本	71本	18本	80%	・相直便 運休
2月18日(日)	区間運休	89本	67本	22本	75%	・相直便 全便運休
2月19日(月)	全便運行	94本	94本	0本	100%	

④ えちぜん鉄道（勝山永平寺線）

年月日	運行状況	設定本数(上下計)	運行本数	運休本数	運行率	備 考
2月4日(日)	全便運行	65本	65本	0本	100%	
2月5日(月)	区間運休	69本	64本	5本	93%	・午後 山王～勝山間 運休 ・21:30以降運転打ち切り
2月6日(火)	全便運休	68本	0本	68本	0%	
2月7日(水)	全便運休	68本	0本	68本	0%	
2月8日(木)	全便運休	68本	0本	68本	0%	
2月9日(金)	全便運休	68本	0本	68本	0%	
2月10日(土)	区間運休	65本	33本	32本	51%	・13時台より福井～永平寺口間 運転再開
2月11日(日)	全便運行	65本	65本	0本	100%	
2月12日(月)	区間運休	65本	55本	10本	85%	・7時～10時 運休
2月13日(火)	全便運休	69本	0本	69本	0%	
2月14日(水)	区間運休	68本	65本	3本	96%	
2月15日(木)	全便運行	68本	68本	0本	100%	



JR 北陸本線 武生～王子保
(2月13日(火))



福武線 越前武生
(2月13日(火))



勝山永平寺線 小舟渡
(2月13日(火))



三国芦原線 福井口
(2月9日(金))

(2) バスの運行状況

① 京福バス (全71系統)

年月日	運行状況	設定本数	運行本数	運休本数	運行率	備 考
2月4日	一部運休	566本	563本	3本	99.5%	
2月5日	一部運休	867本	864本	3本	99.7%	
2月6日	全便運休	867本	0本	867本	0.0%	
2月7日	全便運休	867本	0本	867本	0.0%	
2月8日	全便運休	867本	0本	867本	0.0%	
2月9日	全便運休	867本	0本	867本	0.0%	
2月10日	全便運休	635本	0本	635本	0.0%	
2月11日	一部運休	566本	39本	527本	6.9%	
2月12日	一部運休	590本	45本	545本	7.6%	
2月13日	一部運休	867本	67本	800本	7.7%	
2月14日	一部運休	867本	294本	573本	33.9%	
2月15日	一部運休	867本	339本	528本	39.1%	
2月16日	一部運休	867本	355本	512本	41.0%	
2月17日	一部運休	632本	280本	352本	44.3%	
2月18日	一部運休	563本	273本	290本	48.5%	
2月19日	一部運休	867本	482本	385本	55.6%	
2月20日	一部運休	867本	486本	381本	56.1%	
2月21日	一部運休	867本	860本	7本	99.2%	
2月22日	一部運休	867本	862本	5本	99.4%	
2月23日	全便運行	867本	867本	0本	100.0%	

② 福鉄バス（嶺北地区全10路線）

年月日	運行状況	設定本数	運行本数	運休本数	運行率	備考
2月4日	全便運行	134本	134本	0本	100.0%	
2月5日	全便運行	166本	166本	0本	100.0%	
2月6日	全便運休	166本	0本	166本	0.0%	
2月7日	全便運休	166本	0本	166本	0.0%	
2月8日	全便運休	166本	0本	166本	0.0%	
2月9日	一部運休	166本	77本	89本	46.4%	
2月10日	一部運休	121本	66本	55本	54.5%	
2月11日	一部運休	121本	73本	48本	60.3%	
2月12日	一部運休	98本	53本	45本	54.1%	
2月13日	一部運休	166本	27本	139本	16.3%	
2月14日	一部運休	166本	56本	110本	33.7%	
2月15日	一部運休	166本	71本	95本	42.8%	
2月16日	一部運休	166本	71本	95本	42.8%	
2月17日	一部運休	121本	76本	45本	62.8%	
2月18日	一部運休	121本	76本	45本	62.8%	
2月19日	一部運休	166本	134本	32本	80.7%	
2月20日	一部運休	166本	134本	32本	80.7%	
2月21日	全便運行	166本	166本	0本	100.0%	



京福バス福井営業所
(左：平常時、右：大雪当時)



京福バス丸岡バスターミナル
(左：平常時、右：大雪当時)

2-4 農林関係

(1) 農林業関係被害、市場の状況

① 農業用ハウス等の被害

市町からのパイプハウス等の被害報告の状況

単位：棟

報告日	9日	10日	11日	12日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	22日	26日	3/6日	計
パイプハウス	282	110	6	81	125	50	60	20	10	24	104	29	121	1,022
堆肥舎等	—	—	—	1	—	—	1	—	—	1	2	—	3	8
日計	282	110	6	82	125	50	61	20	10	25	106	29	124	1,030
累計	282	392	398	480	605	655	716	736	746	771	877	906	1,030	

【参考】平成17年12月大雪によるハウス倒壊 330棟

平成23年 1月大雪によるハウス倒壊 107棟

○ パイプハウスの倒壊 1,022棟

- ・福井市 294棟
- ・永平寺町 2棟
- ・あわら市 171棟
- ・坂井市 375棟
- ・大野市 3棟
- ・勝山市 11棟
- ・越前市 62棟
- ・鯖江市 50棟
- ・池田町 11棟
- ・南越前町 2棟
- ・越前町 41棟

○ 堆肥舎等の倒壊、破損 8棟

- ・福井市 2棟
- ・あわら市 1棟
- ・坂井市 2棟
- ・大野市 1棟
- ・越前市 1棟
- ・池田町 1棟

○ パイプハウスの被災状況 1,022棟（総数3,700棟）

<被害棟数内訳>

栽培中				
ホウレンソウ	コカブ	ネギ	その他	小計
163	59	20	87	329

準備中							
大玉トマト	ミディトマト	スイカ	メロン	ホウレンソウほか	その他	水稻育苗	小計
49	64	52	76	88	81	283	693



倒壊したハウス



ハウス内の農作物

② 鳥獣被害防止施設の被害

被害市町	施設の被害	備考
勝山市、鯖江市、あわら市、 坂井市、永平寺町 (5市町34集落)	鳥獣侵入防止柵への破損 (被害延長約7.7km)	倒木等による

③ 林業関係被害

被災施設	箇所数 (面積 (ha))	関係市町
林道・森林作業道	46箇所	福井市、坂井市、越前市、鯖江市、池田町、 南越前町、越前町
治山	3箇所	福井市、永平寺町、南越前町
人工林(スギ)	30ha	福井市、永平寺町、あわら市、坂井市、大野市、 勝山市、越前市、池田町、南越前町

2-5 商工業関係

(1) 県内企業への影響

被害状況

内容	施設・設備	事業用車両	合計
事業所数	444社	88社	532社
被害額	4.0億円	1.3億円	5.3億円



製紙所の工場棟一部倒壊（越前市）



運送業（坂井市）



織物業（永平寺町）



金属加工業（あわら市）



金属加工業（福井市）

（２）観光・サービス業への影響

宿泊施設における大雪によるキャンセル状況

	あわら市 (あわら温泉)	越前町	その他13市町	合計
人数	11,043人	2,797人	4,536人	18,376人

※大雪の降り始めの2月5日から、雪が小康状態となり主な交通アクセスや観光施設の営業がほぼ平常通りとなった16日までの宿泊キャンセル状況について、各市町からの報告を集計

（３）文化財被害

【被害状況】重要文化財 大安寺（福井市田ノ谷町）

- ・本堂他屋根瓦の落下、雨漏り
- ・庫裏の軒先折損

重要文化財 瀧谷寺（坂井市三国町滝谷）

- ・本堂、観音堂等の屋根瓦の一部落下



大安寺 庫裏 屋根軒先折損状況



瀧谷寺 本堂 屋根破損状況

2-6 ライフライン関係

(1) 電力関係

① 北陸電力株式会社福井支店

ア 停電被害状況

総停電戸数 約 1,050 戸 2月6日(火)～14日(水)

<内 訳>

- ・越前市, 南越前町の一部 : 約 40 戸(6日(火)、倒木が高圧線へ接触)
- ・越前町の一部 : 約 250 戸(6日(火)、倒木による高圧線断線)
- ・坂井市の一部 : 約 20 戸(7日(水)、倒木が高圧線へ接触)
- ・福井市の一部 : 約 80 戸(8日(木)、倒木による高圧線断線)
- ・永平寺町の一部 : 約 500 戸(10日(土)、冠雪による高圧線損傷)
- ・坂井市の一部 : 約 60 戸(12日(月)、暴風雪による高圧線断線)
- ・福井市の一部 : 約 80 戸(12日(月)、倒木が高圧線へ接触)
- ・大野市の一部 : 約 20 戸(14日(水)、冠雪による高圧線損傷)

イ 設備被害状況

発電設備、送電設備、変電設備 異常なし

配電設備 倒木による高圧線断線、損傷 : 5 件

冠雪による高圧線損傷 : 2 件

風雪による高圧線断線 : 1 件 (計 8 件)

② 関西電力(株)小浜営業所

特に被害なし

(2) 上水道施設

○ 断水・給水制限の影響

市町	影響地域	影響戸数	影響期間	原因
勝山市	遅羽町	1 5 7 戸	1/30～2/2 (断水状態)	融雪のための 水道使用量増 加等
	平泉寺町	4 1 戸	1/31～2/2 (断水状態)	
	市内その他	約 2, 300 戸 ^{※1}	1/29～2/26 (給水制限)	
若狭町	若狭町上水道 (上中地域)	約 1, 300 戸 ^{※2}	2/7～10 (計画断水)	水道管の凍結 破損等による 配水池水位の 低下
	三十三地区 簡易水道	2 6 5 戸 ^{※2}	2/8～11 (計画断水)	
小浜市	小浜市中名田地区 簡易水道	3 0 4 戸 ^{※2}	2/7～9 (計画断水)	
大野市	大野市和泉 簡易水道	3 3 戸 ^{※2}	2/12～18 (計画断水)	

※1 影響戸数は実施期間中の最大数を記載。対象地域、給水制限時間帯については、期間中に徐々に縮小。

※2 影響戸数は、実施期間中の最大数を記載

2-7 医療施設

○ 2月6日以降の医療施設の状況

病院名	施設の状況	その他
福井県立病院	① 2月6日(火)～11日(日) ・救急搬送患者 通常の2倍～3倍 ② 2月12日(月) ・満床 ・その後もほぼ満床で推移	・6日(火)以降、 駐車場の満車により 渋滞が発生
福井大学医学部 附属病院	① 2月9日(金)～11日(日) ・救急搬送患者 通常の1.5倍～ 3倍 ・満床には至らず	・8日(木)～9日(金) 緊急以外の手術を延期 (手術用医療材料等が 入手困難なため)
福井赤十字病院	① 2月6日(火)～11日(日) ・救急搬送患者 通常の約2倍 ② 2月9日(金)～ ・ほぼ満床	
福井県済生会病院	① 2月6日(火)～10日(土) ・救急搬送患者 通常の1.5倍～ 2倍 ② 2月9日(金)～14日(水) ・ほぼ満床	
福井総合病院	① 2月6日(火)～9日(金) ・満床 ② 2月11日(日)～ ・ほぼ満床	
公立丹南病院	目立った問題はなし	
福井勝山総合病院	① 2月6日(火)～9日(金) ・ほぼ満床 ② 2月7日(水) ・眼科を休診 (当番の県外医師が来られないため)	・重油の残量が減少 (残4kℓ)したため、 県に重油の確保を要請。 7日(水)に3kℓを給油。

2-8 教育関係

○ 臨時休校状況

(単位：校数)

		高校 (公立 28) (私立 7)	中学校 (公立 75) (私立 4)	小学校 (公立 190) (私立 1)	特別支援学校 (公立 11)	高等教育機関 (公私立 9)
2月6日 (火)	公立	21	42	103	7	9
	私立	5	4	1		
	計	26	46	104	7	
2月7日 (水)	公立	21	53	130	8	9
	私立	5	3	1		
	計	26	56	131	8	
2月8日 (木)	公立	23	57	141	8	8
	私立	5	3	1		
	計	28	60	145	8	
2月9日 (金)	公立	23	49	138	8	7
	私立	5	3	1		
	計	28	52	139	8	
2月13日 (火)	公立	23	31	88	5	8
	私立	5	3	1		
	計	28	34	89	5	
2月14日 (水)	公立	1	3	16	2	2
	私立	5	2	1		
	計	6	5	17	2	
2月15日 (木)	公立	0	0	0	0	1
	私立	0	2	1		
	計	0	2	1	0	
2月16日 (金)	公立	0	0	0	0	1
	私立	0	1	1		
	計	0	1	1	0	

※かつやま子どもの村小・中学校は、小中学校共にカウント

※公立中学校に高志中学校を含む

2-9 公共施設

施設名	対 応
生活学習館	○2月6日(火)～16日(金) ・状況に応じて開館時間を短縮 (通常21時閉館 ⇒ 18時閉館)
県立恐竜博物館	①2月6日(火) ・時間を短縮して開館(通常17時閉館→15時30分閉館) ②2月7日(水)～13日(火) ・臨時休館
越前古窯博物館	○2月6日(火)～16日(金) ・通常通り開館
一乗谷朝倉氏遺跡資料館	①2月7日(水)～9日(金) ・臨時休館 ②2月10日(土)～13日(火) ・時間を短縮して開館(通常17時閉館→16時閉館)
県立歴史博物館	①2月7日(水)～9日(金) ・臨時休館 ②2月10日(土)～13日(火) ・時間を短縮して開館(通常17時閉館→16時閉館) ③2月18日(日) ・イベント(お茶会)を中止
県立美術館	○2月7日(水)～9日(金) ・臨時休館
県立音楽堂	○2月7日(水) ・臨時休館
総合グリーンセンター	①2月8日(木)～18日(日) ・臨時休館 ・花の展示温室および緑の相談所は14日(水)から開館 ②2月6日(火)～18日(日) ・園内イベントを全て中止
県立図書館	①2月7日(水)～9日(金) ・時間を短縮して開館(通常19時閉館 ⇒ 17時閉館) ②2月12日(月) ・臨時休館
芦原青年の家	○2月8日(木)～9日(金) ・臨時休所

○生活学習館構内



○県立恐竜博物館構内



○ 越前古窯博物館構内



○ 一乗谷朝倉氏遺跡資料館構内



資料館駐車場



復原町並横道路



復原町並の中



唐門

○ 県立歴史博物館構内



正面駐車場の様子



除雪業者により駐車場を除雪、
スペース確保



2月12日の館前の市道。
車道は除雪されたが歩道の歩行不能。
バス停頂部が見えるのみ

○ 県立美術館正面、駐輪場の様子



○ 県立美術館 展示物等搬入の様子



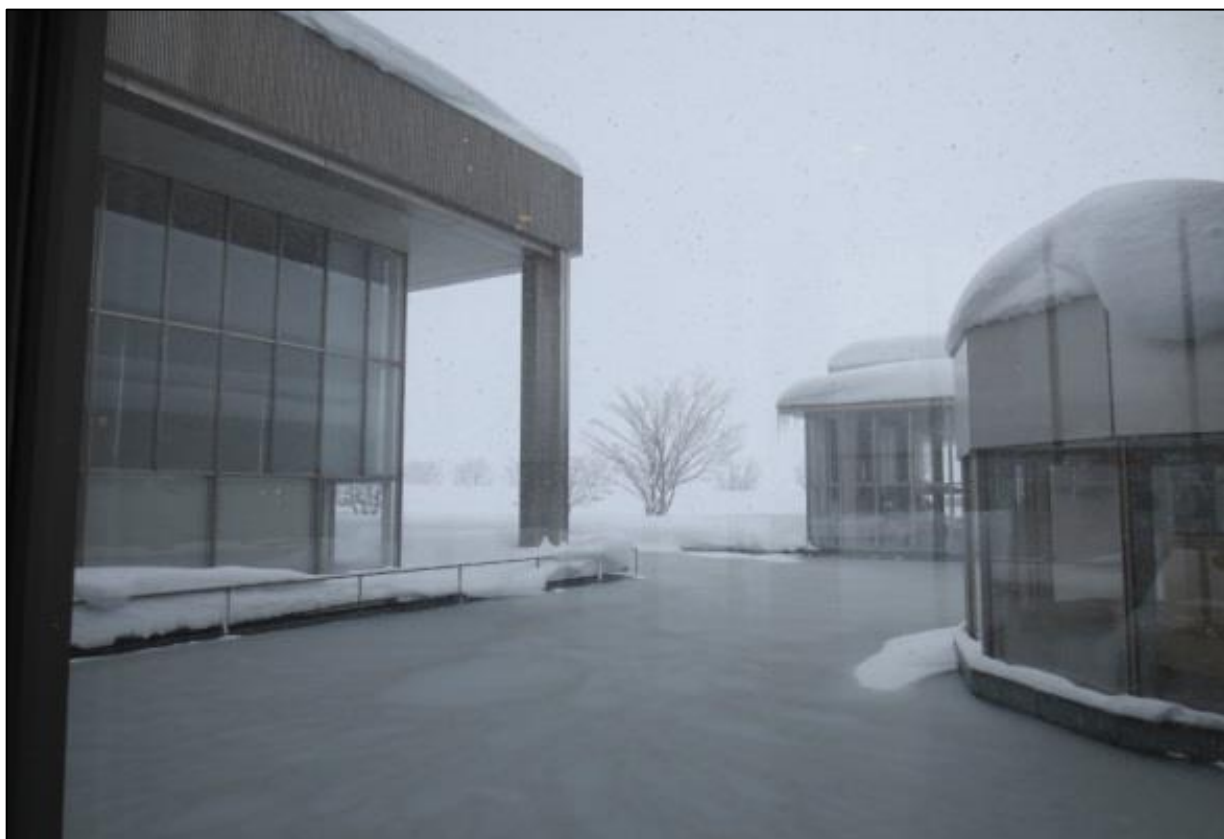
○ 福井県立音楽堂敷地内



○ 総合グリーンセンター園内



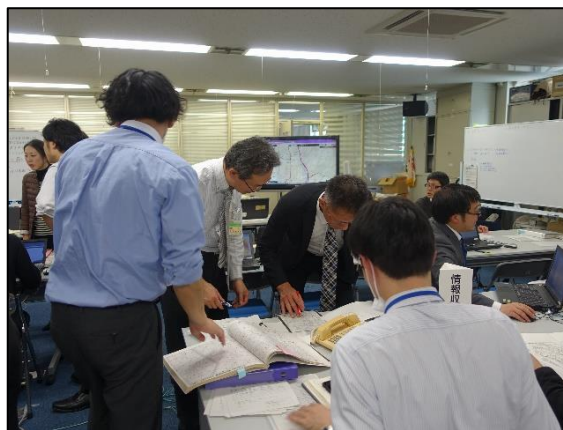
○ 県立図書館構内



3 県・関係機関の対応

3-1 福井県災害対策本部

○ 県災害対策本部の対応の様子(最初動期)



(1) 会議等開催実績

関係部局による調整会議 計3回開催

回数	月	日	時間
第1回	2月	2日	15:30
第2回		6日	9:00

県災害対策連絡室会議 計3回開催

回数	月	日	時間
第1回	2月	5日	8:00
第2回		5日	16:30
第3回		6日	8:00

県災害対策本部会議 計25回開催

回数	月 日	時 間	回数	月 日	時 間
第1回	2月 6日	12:45	第14回	2月11日	14:15
第2回	6日	19:15	第15回	12日	14:00
第3回	6日	22:00	第16回	13日	10:30
第4回	7日	9:00	第17回	13日	17:00
第5回	7日	14:00	第18回	14日	10:00
第6回	7日	18:30	第19回	15日	10:00
第7回	8日	9:00	第20回	16日	14:00
第8回	8日	18:00	第21回	17日	11:00
第9回	9日	9:00	第22回	18日	17:00
第10回	9日	15:00	第23回	19日	10:00
第11回	9日	20:00	第24回	20日	17:00
第12回	10日	9:00	第25回	22日	17:00
第13回	10日	17:00			

(2) 災害対策本部への他機関の出席状況

- ・福井地方気象台 第2～22回
- ・福井河川国道事務所 第4～22回
- ・陸上自衛隊 第3～12、20～21回
- ・NEXCO中日本 第6、15回
- ・JR西日本 第9回
- ・えちぜん鉄道 第9回
- ・福井鉄道 第9回
- ・京福バス 第9回

(3) 燃料の優先的供給を国や関係団体等へ要請

- ・ガソリン、軽油等の燃料の供給が不足している嶺北地域のガソリンスタンドに、県外から燃料を輸送・供給するよう、国・関係団体へ要請

(4) 市町への支援

<除雪車の派遣等>

- ・市町からの除雪支援要請を受け、市町道を除雪するため、除雪車（誘導員・機械オペレータを含む。）を福井市、坂井市、あわら市に派遣
- ・中部9県1市「災害時等の応援に関する協定」に基づき、長野県が除雪車および作業員等を福井県内（福井市）に派遣
- ・国やNEXCOに市町への除雪支援を要請し、福井市、坂井市、鯖江市、あわら市、永平寺町において除雪を実施

- ・ 県と石油業協同組合の協定に基づき、要請のあった勝山市、坂井市、永平寺町に除雪車用の燃料（軽油：計 27,400ℓ）を提供

（５）除雪応援人員派遣

- ・ 市町の除雪に係る活動を支援するため、４市町（あわら市、勝山市、鯖江市、永平寺町）からの要請に応じて県職員を派遣し、延べ 136 人が市営住宅の屋根雪おろしや不在家屋の危険箇所調査など各市町において除雪作業等に従事

	2月10日(土)	2月11日(日)	2月12日(月)	計
あわら市	13人	13人	17人	43人
勝山市	9人	9人	9人	27人
鯖江市	18人	20人	—	38人
永平寺町	9人	9人	10人	28人
計	49人	51人	36人	136人



あわら市：市営住宅の屋根雪おろし（2/10）



勝山市：不在家屋の危険箇所の目視点検（2/11）



鯖江市：コミュニティバス停留所周辺の除雪（2/11）



永平寺町：一人暮らし高齢者宅の除雪（2/10）

(6) 県職員による除雪ボランティア

ボランティア休暇等取得者数	664人	} 職員による ボランティア実績 2,758人
・2月7日(水) 28人	・2月13日(火) 192人	
・2月8日(木) 115人	・2月14日(水) 47人	
・2月9日(金) 258人	・2月15日(木) 15人	
	・2月16日(金) 9人	
3連休中の除雪ボランティア活動実績 (2月10日(土)～2月12日(月・祝))	2,094人	

(ボランティア休暇等取得職員の活動)



坂井市春江町大牧
ごみステーション周りの除雪作業 (2/8)



坂井市丸岡町城北
高齢者宅の屋根雪おろし (2/9)

(7) 災害救助法の適用

- ・2月6日(火) 適用 福井市、あわら市、坂井市 (2月7日(水) 決定)
大野市、勝山市、鯖江市、永平寺町、越前町
(2月9日(金) 決定)
- ・2月13日(火) 適用 越前市 (2月15日(木) 決定)

○ 災害救助法に基づいて市町が行った救助

市町名	実績
福井市	<ul style="list-style-type: none"> ・雪下ろし（14件） ・避難所の設置（1か所：利用者0人）
大野市	<ul style="list-style-type: none"> ・雪下ろし（4件）
勝山市	<ul style="list-style-type: none"> ・雪下ろし（4件） ・飲料水の配布（13件）
鯖江市	<ul style="list-style-type: none"> ・雪下ろし（218件） ・避難所の設置（10か所：2人利用）
あわら市	<ul style="list-style-type: none"> ・炊き出し（4,200食） ・避難所の設置（3か所：90人利用） ・飲料水の配布（2,400本）
越前市	<ul style="list-style-type: none"> ・雪下ろし（3件） ・福祉避難所の設置（2か所：2人利用）
坂井市	<ul style="list-style-type: none"> ・雪下ろし（1件） ・炊き出し（5,941食） ・飲料水の配布（1,968本） ・避難所の設置（4か所：85人利用） ・生活必需品（紙おむつ等）の配布
永平寺町	<ul style="list-style-type: none"> ・炊き出し（1,301食） ・飲料水の配布（4本）
越前町	<ul style="list-style-type: none"> ・雪下ろし（10件） ・炊き出し（95食） ・生活必需品（灯油）の配布

3-2 要望・要請活動

(1) 国への要望・要請活動

[2月9日(金)] 総務省

- ・除雪等に対する財政支援

[2月12日(月)] 公明党

- ・直轄管理道路等の除雪体制強化と交通確保
- ・国道8号福井バイパスの早期整備
- ・地域鉄道事業者の除雪体制強化に対する支援
- ・被災農家に対する支援
- ・除雪等に対する財政支援

[2月21日(水)] 総務省、国土交通省、農林水産省、経済産業省、内閣府、
自民党、公明党（計11項目）

要請先：石井国土交通大臣、野田総務大臣、世耕経済産業大臣、斎藤農林水産大臣、
小此木内閣府特命担当大臣（防災）、山本防衛副大臣 ほか

石井国土交通大臣への要請



[2月24日(土)] 政府調査団視察（意見交換会）

要請先：小此木内閣府特命担当大臣（防災）

[3月5日(月)] 参議院災害対策特別委員会調査団

- ・除排雪経費等に対する財政支援
- ・雪に強い体制化と道路整備
- ・自衛隊の配備体制強化
- ・鉄道事業者の雪害対策強化
- ・北陸新幹線および中部縦貫自動車道の早期整備
- ・被災農家に対する支援
- ・被災中小企業者に対する支援
- ・災害救助法による支援
- ・病院・社会福祉施設等の融雪体制強化に対する支援

- ・災害時の燃料供給に向けた体制づくり
- ・気象情報等の改善
- ・大雪時における消防・救助活動等に対する支援

(2) 県議会による活動

日付	活動内容
2月20日 ～ 3月16日	<p>第400回定例会において、豪雪被害の状況やその対応を集中的に審議し、3月16日の閉会日には、道路の除雪体制の強化や農業被害等の早期復旧などを求める「平成30年2月の大雪被害に対する支援を求める意見書」を可決し、関係省庁等に提出。</p>
2月21日	<p>県議会議長が、知事や関係市町長とともに、総務大臣や国土交通大臣等に対する要請活動を実施。</p> 
2月24日	<p>県議会議長が、知事や関係市町長とともに、内閣府防災担当大臣に対する要請活動を実施。</p> 
2月27日	<p>全員協議会において、理事者から平成30年豪雪被害の状況について説明を受け、その対応等を協議。</p>

県議会議長が、知事や関係市町長とともに、参議院災害対策特別委員会調査団に対する要請活動を実施。

3月 5日



県議会議長が農林水産副大臣に対し、3月16日に可決した意見書により、損壊した農業用ハウスの撤去および再整備等について早期支援を要請。

3月19日



3-3 国道8号

○ 車両滞留が発生した国道8号の様子



○ 陸上自衛隊の国道8号に係る活動の様子



○ 救援物資とその配布



<休憩所・救護所の設置>

○ 休憩場所（6か所）

開設市町	開設期間	開設場所
坂井市	2月6日（火）～9日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・高棕コミュニティセンター ・のうねの郷第二コミュニティセンター ・堀水区ふれあい会館
あわら市	2月6日（火）～8日（木）	・笹岡区公民館
	2月7日（水）～8日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・熊坂農村環境改善センター ・瓜生集落生活改善センター

○ 救護所（3か所）

救護所の施設名	対応日時	体制	対応数
高棕コミュニティセンター (坂井市丸岡町西里丸岡)	2/6(火)21:00～ 2/9(金)3:00	7班 延 23名 (医師8名、保健師12名、 看護師2名、事務1名)	43名 全員異常なし
福井市東消防署 東分署 (福井市大和田)	2/7(水)17:00～ 2/8(木)17:00	3班 延 10名 (医師3名、看護師5名、 事務2名)	0名
磯部西幼保園 (坂井市丸岡町上安田)	2/7(水)20:30～ 2/8(木)17:00	2班 延 6名 (医師2名、保健師2名、 看護師1名、事務1名)	0名
計		12班 延 39名 (医師13名、保健師14名、 看護師8名、事務4名)	43名 全員異常なし

[1日3交代 1班当たり医師1名、保健師・看護師2名]

3-4 農林関係への支援

○ 緊急ハウス除雪支援実績

単位：人、棟

実施日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	計
県職員	12	14	18	28	30	41	36	40	219
JA職員	11	11	23	27	39	75	69	64	319
棟数	5	4	7	12	10	25	16	17	96



○ 山林の被害状況調査

単位：集落

実施日	19日	20日	21日	22日	23日	計
福井管内	47	37	97	37	18	236
坂井管内	15	23	13	24	2	77
奥越管内	24	30	33	43	13	143
丹南管内	111	77	53	45	9	295
二州管内	20	7	23	8	26	84
若狭管内	18	21	28	38	60	165
計	235	195	247	195	128	1,000

3-5 公共交通機関への応援除雪

踏切等の道路 管理者による 機械除雪	踏 切 除 雪	福井土木事務所、三国土木事務所、 奥越土木事務所、丹南土木事務所 福井市、勝山市、鯖江市、越前市、 坂井市、永平寺町	50箇所 以上
	軌 道 除 雪	福井土木事務所	4回
自治体職員に よる応援除雪	ホーム除雪、駅舎 の屋根雪おろし、 踏切の圧雪除去等	福井市、勝山市、坂井市、永平寺町、 福井県	延べ 152人
自衛隊の協力 除雪	福井鉄道 越前武生駅構内、赤十字前駅～新木田交差点の除雪 えちぜん鉄道 松岡駅構内、永平寺口駅構内の除雪		延べ 260人



【福井鉄道】自治体職員による応援除雪
(商工会議所前駅)

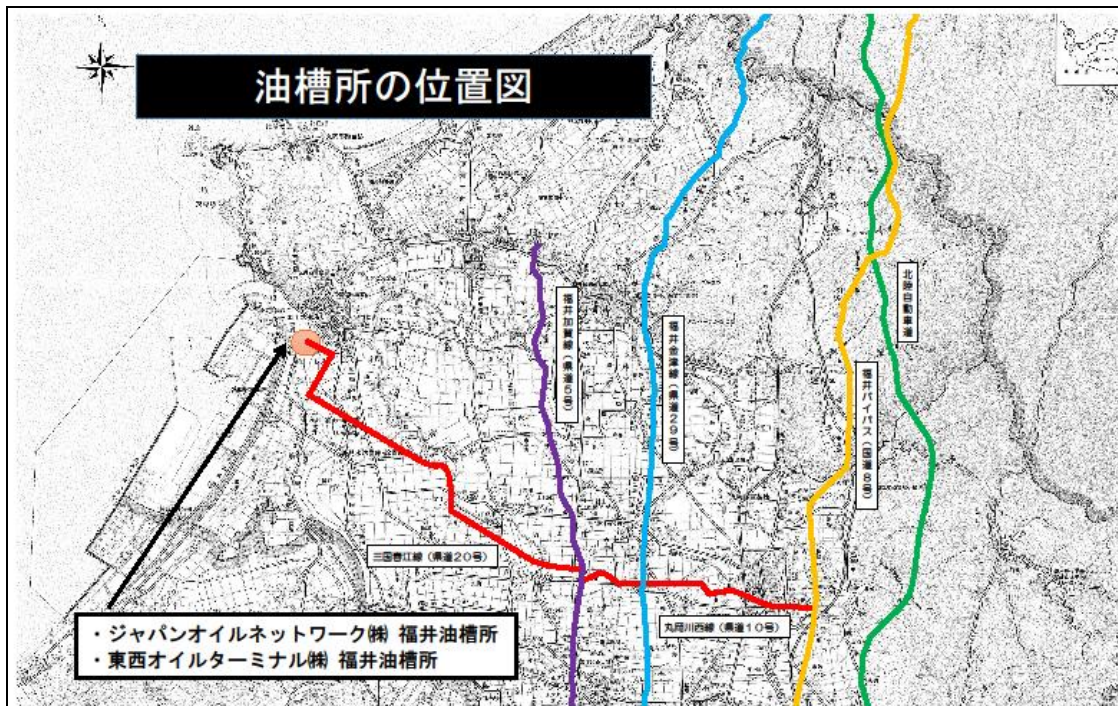


【福井鉄道】道路管理者による軌道除雪
(商工会議所前駅)



【えちぜん鉄道】自衛隊の協力除雪（松岡駅）

3-6 燃料供給関連



油槽所で燃料を積み込み、配送に向かうタンクローリー (2/13)



給油待ちの車の列 (2/10、福井市内)



臨時休業の給油所 (2/14、越前市内)

3-7 教育関係



見守り隊・保護者・教員による登下校の付き添い



教職員、PTA、地域のボランティア等による通学路等の除雪

○ 私立大学受験の再試験の状況

状況	私立大学	生徒数	(生徒数の内数) 県立高校	(生徒数の内数) 私立高校
大雪による受験への影響	15大学	53名	40名	13名
うち再試験の機会あり	9大学	38名	29名	9名
うち再試験の機会なし	6大学	15名	11名	4名

○ 私立高校一般入試の状況

月 日	状 況
2月 5日 (月)	一般入試 (1日目) 実施 (北陸、仁愛女子、工大附属福井、啓新、福井南、敦賀気比)
2月 6日 (火)	一般入試 (2日目) 9日に延期を決定 (敦賀気比のみ予定通り実施)
2月 8日 (木)	14日に再延期を決定
2月13日 (火)	15日に再々延期を決定
2月15日 (木)	一般入試 (2日目) 実施

3-8 風評被害・リカバリー広報

○ メディアを活用したPR

媒体	広報日	番組等
ラジオ	2月21日 (水)	朝日放送 「桑原征平 粋も甘いも」
	2月22日 (木)	エフエム宝塚 「たからづか8丁目35番地」
		ラジオ大阪 「ほんまもん！原田年晴です」
		エフエムいたみ 「ハッピーシティ」
	2月23日 (金)	KBS京都 「妹尾和夫のパラダイスKYOTO」
	2月25日 (日)	TBSラジオ 「爆笑問題の日曜サタデー」
	2月26日 (月)	ラジオ日本 「しあわせになるラジオ」
		文化放送 「くにまるジャパン 極」
3月 1日 (木)	毎日放送 「〇月〇日始まりました」	
3月 5日 (月)	エフエムいたみ 「お国じまん・旅じまん」	
テレビ	3月 5日 (月)	毎日放送 「ちちんぷいぷい」
新聞	2月28日 (水)	読売新聞 (大阪)、報知新聞 (大阪)
	3月 4日 (日)	朝日新聞 (大阪)

○ 物産展・出向宣伝によるPR

実施日	場所	イベント名
2月22日(木) 23日(金)	大阪事務所	「春のええもん市」
2月28日(水) ～3月5日(月)	高島屋大阪店	「越前若狭の物産と観光展」
3月3日(土) 4日(日)	ふくい南青山291	「越前・若狭元気フェア」
3月7日(水) ～20日(火)	東京 新丸ビル	「HOUSE JOURNEY JAPAN×FUKUI」
3月17日(土) 18日(日)	東京 東武池袋駅	「雪に負けるな！がんばれ北陸キャンペーン」
4月20日(金) ～5月2日(水)	東京 伝統工芸青山スクエア	「福井の伝統工芸“春の贈り物”」

「越前・若狭元気フェア」(ふくい南青山291)



「雪に負けるな！がんばれ北陸キャンペーン」(東京 東武池袋駅)



○ 県内における来訪イベント・キャンペーン

実施日	場所	イベント・キャンペーン等
3月3日(土) 4日(日)	恐竜博物館	「かいけつゾロリが大雪のお見舞い・激励にやってくる」
5月3日(木・祝) ～6日(日)		「雪の恐竜回廊」
3月3日(土) 4日(日)	一乗谷朝倉氏遺跡	「雪国体験 ミニかまくらづくり&冬の万灯夜」
3月10日(土) 11日(日)	福井ものづくり キャンパス	「MONOCAN クラフトマルシェ春の贈り物」
3月1日(木) ～31日(土)	越前町	町内の宿泊施設や飲食施設の利用者に対し、抽選で商品券をプレゼント
4月16日(月) ～6月30日(土)	あわら市	あわら温泉の宿泊客がSNSで情報発信した場合、抽選で市特産品をプレゼント等 あわらファンクラブ会員に対し宿泊割引クーポン券を配布

「雪の恐竜回廊」

※保存しておいた雪山を活用し、雪遊びの場として子どもたちに開放

H30.5.4 福井新聞(18面)



県立恐竜博物館前にお目見えした雪の回廊で遊ぶ子どもたち＝3日、勝山市村岡町寺尾

天然雪山でひ～んやり

勝山 豪雪保存、おもてなし

勝山市の県立恐竜博物館前に3日、大人の背丈ほどの天然の雪山がお目見えした。雪の回廊も設けられ、手ぬぐいなどのプレゼントも用意された。今年2月に本県を襲った大雪を観光資源として生かすため、回廊が正面玄関そばの広場に雪を積み重ね、雪の回廊を設け、一般向けに開放した。

雪山は幅8メートル、高さ1.5メートルほど。十字に交差する幅1.5メートルの通路「雪の回廊」も設けられた。来館者は雪山に登ったり、通路を歩き回りひんやりした雪の感触を楽しんでいた。兵庫県姫路市から来た

西山哲希君(小3)は「雪ははじめて見ました。すこしと型連休中は解けてしまいがちで、雪が残りません。」と、(宮本幸直)

3-9 電力の復旧対応

(1) 北陸電力株式会社福井支店

① 警戒体制本部の設置（福井支店・丹南支社）

2月6日(火) 12時 ~ 8日(木) 17時 警戒体制本部
 2月9日(木) ~ 19日(月) 警戒準備体制

② 保守体制の強化

[配電部門]

ア 夜間・休日保守人員の増員状況

<夜間・休日の保守人員>

	2/6 (火)	2/7 (水)	2/8 (木)	2/9 (金)	2/10 (土)	2/11(日) ~12(月)	2/13(火)以降 通常体制
保守人員	28名	26名	20名	18名	22名	20名	10名

※平日の日中は勤務している配電社員で対応

イ 伐採や見廻りの状況（2月6日(火)~12日(月)）

- ・倒木が予想される山間地設備周辺の樹木伐採箇所数 : 約 50箇所
- ・着雪や屋根雪おろしによる引込線等の見廻り件数 : 約 460箇所

[発送変電部門]

ア 夜間保守人員の増員状況

<夜間の保守人員>

	2/6(火)	2/7(水)	2/8(木)以降 (通常)
保守人員	34名	33名	6名

※平日の日中は勤務している発送変電社員で対応

イ 発変電機器の冠雪落としおよび送電線の着雪状況の確認

- ・異常冠雪や異常着雪などの発見なし

[倒木による高圧線接触]



越前市、南越前町 (30.2.6)



福井市 (30.2.12)

(2) 関西電力株式会社小浜事業所

① 警戒本部の設置（京都支社：京都支社長トップ）

1月24日(火)16時～2月9日(木)9時30分 災害警戒本部

小浜事業所（美浜技術サービスセンター）と、本部との間でテレビ会議等で情報共有を行い、災害発生時に即応できる体制を整備

3-10 他県の応援状況（長野県）

○ 2月14日（水）夜～17日（土）朝

日 時	状 況
2月14日（水） 14:30	福井土木事務所に除雪車両11台（スノーローダ4台、ダンプトラック6台、ロータリー除雪車1台）、作業員13名到着（長野隊、松本隊）
22:30	福井市照手地区（長野隊）において除雪作業実施
24:00	福井市上北野地区（松本隊）において除雪作業実施
2月15日（木） 15:00	福井土木事務所に除雪車両3台（スノーローダ1台、ダンプトラック1台、ロータリー除雪車1台）、作業員6名到着（大町隊）
20:00	福井市照手地区（長野隊、大町隊）、上北野地区、城東地区（松本隊）にて除雪作業実施
2月16日（金） 8:00	福井市花月橋から右岸側の除雪作業実施（大町隊）
21:00	福井市加茂河原地区（長野隊、大町隊）にて除雪作業実施
22:00	福井市城東地区（松本隊）にて除雪作業実施



長野県による除雪と災害対策本部での感謝の意

3-1-1 政府調査団視察

○小此木内閣府特命担当大臣（防災） 来県（2月24日）

- ・被災自治体の首長等との意見交換

意見交換：知事、福井県議会議長、福井市長、大野市長、勝山市長、
鯖江市長、あわら市長、越前市長、坂井市長、永平寺町長、
南越前町長、越前町長（計10市町）

- ・被災現場視察

視察先：福井県あわら市（国道8号立往生現場）、鯖江市（農業被害）、
福井市（排雪場）



熊坂除雪基地（8号立往生現場）



福井市板垣橋（排雪場）



鯖江市ふくおか農園（農業被害）



福井県庁での意見交換

3-12 ボランティアセンターの活動

○ 平成30年2月大雪に関するボランティアセンター

設置日	設置場所	内容
2月11日(日) ～3月30日(金)	AOSSA 7階	ボランティア希望者の事前登録・市町等への紹介 ボランティア活動に関する相談・助言など

【活動実績】

- ・登録者30名(県外23名、県内7名)うち、27名に活動を紹介、うち9名(県外7名、県内2名)が活動
- ・越前市市営住宅周辺の除雪に、県外から7名参加
- ・福井市大宮町の高齢者宅の除雪などに県内から2名参加



大雪に関するボランティアセンターの窓口



ボランティアによる除雪作業
(2月17日 越前市芝原1丁目)



ボランティアによる除雪作業
(2月17日 越前市芝原1丁目)

県外ボランティアも懸命



県外から駆け付け、懸命に雪かきするボランティアメンバー＝17日午前9時45分、越前市芝原1丁目(棟田崇仁撮影)

越前市で15人 県センター初の活動

大雪を受けて福井県が開設したボランティアセンターの登録者を含む県外の15人が17日、越前市に駆け付け、高齢者が多い市営住宅団地の玄関先を雪かきした。センター開設後の活動で、住民は「やっと外に出られる。ありがた」と喜んでいた。

熊本地震被災地でのボランティア活動を計画していた岐阜県美濃加茂市のNPO法人が、福井県内での活動に急ぎよ変更。岐阜、愛知、静岡各県の高校生から60代までの男女15人が、越前市芝原1丁目の市営芝原団地を訪れた。

13日に観測史上最も多い130センチの積雪を記録した越前市内は、17日朝も80センチ超の雪が残っていた。15人は午前9時ごろから約6時間かけ、玄関先のアスファルトが見えるまでスコップで雪かきしたり、雪で埋もれたままの車を掘り出したりした。除雪が進んでいなかった生活道路にも除雪車が入り、1日で一気に通りやすくなった。

1人暮らしの村田幸子さん(82)は「つえをついているので、雪道は危険で1人では外に出られなかった。助かった」とほっとした表情。NPO法人理事長の鎌倉庄司さん(52)は「想像以上に雪が残っていて驚いた。お役に立ててよかった」と話していた。

県のセンターは11日、福井市のアオッサにある「ふくい県民活動ボランティアセンター」内に開設。17日までに22人が登録している。問い合わせは同センター＝☎0776(29)2522。(取材班)

ボランティアに関する新聞記事
(福井新聞 平成30年2月18日付け)

3-13 ふるさと納税、寄付

(1) 大雪支援にかかる福井県へのふるさと納税受付サイトを開設（2月11日）

- ・ 県の受付サイトでは、県内各市町への寄付も受付（共同受付）
- ・ このほか、県内8市町（福井市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、南越前町）が個別受付を実施

(2) 寄付金の充当事業

- ・ 子どもたちの通学路の除雪



小学校 118 校の500m以内の歩道除雪

- ・ 農業用ハウスの復旧支援



倒壊した農業用ハウスの再整備支援

(3) 大雪支援にかかるふるさと納税の実績（平成30年3月31日現在）

- ・ 県と8市町合計 1,999件 35,221,182円
- うち県への寄付 557件 12,168,071円

3-14 災害見舞金

○ 災害見舞金の受領状況（平成30年8月1日現在）

天皇皇后両陛下より金一封を賜ったほか、本県ゆかりの個人・団体等より以下の通り受領

寄 附 者	件 数	金 額
地方公共団体関係 （荒川区、荒川区議会有志一同）	2	1,200,000 円
県人会 （東京、大阪）	2	3,500,000 円
各種団体等	5	326,955 円
民間企業	2	1,500,000 円
個人 （津村節子氏、他）	3	534,006 円
計	14	7,060,961 円

○ 東京福井県人会より（2月21日 東京事務所）



○ 大阪福井県人会より（2月22日 知事応接室）

